

高知市コミュニティ計画



豊かな里山 次代へつなげ！

久重のまちづくり計画

2017-2021

目 次

| | |
|-----------------------------|----|
| I. はじめに | 1 |
| II. 計画本編 | |
| 1. 将来像 | 3 |
| 2. 基本目標 | 4 |
| 3. 計画の体系 | 6 |
| 4. 私たちの久重地域（地図） | 8 |
| 5. 計画内容 | |
| ① 久重再発見プロジェクト | 13 |
| ② 久重強靱化プロジェクト | 27 |
| ③ 久重情報発信・収集プロジェクト | 37 |
| III. 計画策定編 | |
| 1. コミュニティ計画について | 40 |
| 2. 久重のいまを知る | 44 |
| 3. 久重のいまを語り合う | 46 |
| 4. 久重の未来を語り合う | 48 |
| 5. 計画策定の経過 | 50 |
| 6. 計画策定会議・こども未来会議 | |
| 参画者一覧 | 51 |
| IV. おわりに | |
| 編集後記 | 53 |

I. はじめに



想いは一つ、豊かな里山を
次代へつなぐ！

久重地域は、市街地に最も近い里山です。遠くは浦戸湾を望みながら高知市の街並みが眺望でき、夜景スポットも随所にあります。通勤距離も決して負担にならず、昼間は都会暮らし、休日・夜間は涼やかな田舎暮らしができます。人と自然が共に生き、命を輝かせることができる素晴らしい里山です。

そうした環境に加え、都市計画の規制がかかっていないことともあいまって宅地造成がすすみ、北部中山間地域では新興住宅団地が最も多い地域となっています。久重地域540世帯余のうち、200世帯近くが里山の団地で暮らしています。

古くから住み続けてきた人と新しく移り住んできた人が混在し、互いの交流も少なく、また生活様式や関心、課題、要求も異なるこの地で、しかも小学校と保育園以外に公共施設がなく公的資源も民間活力も乏しい久重地域で、まちづくりを計画し、実践することは、とても重たく夢のようなことでした。

連携協議会の立ち上げや計画づくりは、行政の呼びかけで始めましたが、地域内の団体・個人が集まり、さらに子どもたちまで加わって、地域を語り、里山の魅力を発見し、未来を希求するなかで次第に行政施策への協力ということではなく、私たちの主体的な取り組みで、この里山を豊かに築き、次代へつないでいこうということになりました。

計画を策定できたことは私たちの大きな絆となり誇りとなっています。同時に、次代へつなぐ5年間の里山づくりのスタートでもあります。さらに里山保全の取り組みが、久重地域にとどまらず、北山地域全体の一体的な計画づくりに広がっていくことを願っています。

久重地域連携協議会 会長 林 照男



「久重のまちづくり計画」
の策定にあたって

高知市では、地区ごとのコミュニティ計画について、平成6年からこれまでに28地区で策定するなど、高知市市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例の理念に基づき、市民の皆様とともに取り組んでまいりました。

このたび、「豊かな里山 次代へつなげ！」を将来像とする、「久重のまちづくり計画」を策定いたしました。策定にあたり、ご参加いただきました多くの市民の皆様にご心から感謝申し上げます。

近年、本市においても少子化・高齢化や人口減少が進み、地域活動の将来的な担い手不足への不安が広がる中で、地域内連携協議会の設立など、地域での課題解決や主体的なまちづくりに向けた連携・協力のしくみづくりや市民と行政の協働のまちづくりに取り組んでおります。

久重地域においては、平成27年12月に設立された久重地域連携協議会が中心となり、先進的な取り組みとして地域の子どもの参加も得ながら、モデルとなるコミュニティ計画の策定に取り組んでいただきました。

「久重のまちづくり計画」には、地域主体の取り組みが多く盛り込まれ、今後の地域の活動計画として役割を果たすものとなっており、この計画の実現に向けては、地域内での協働に加え、市民と行政の協働による取り組みが重要です。

本市としましても、久重地域の皆様とともに、取り組み成果を検証しながら、今後の取り組みにつなげてまいります。

地域の皆様におかれましては、この計画をお手元に置いていただき、多くの方が自分たちの住む地域のまちづくり活動にご参加いただきますよう、心からお願い申し上げます。

高知市長 岡崎 誠也

計画策定ヒストリー

計画策定会議の様子（その1）

第1回計画策定会議



久重の魅力や課題について意見を出し合いました。



第2回計画策定会議



久重の将来像を考えながら、具体的事業について話し合いました。



Ⅱ. 計画本編

1. 将来像

豊かな里山 次代へつなげ！



2. 基本目標

理念

私たちの住む久重地域は、市街地に近く、街の文化と山の文化・国際文化を味わえ、お城下が一望でき、夏は窓を開けて寝られる『土佐の軽井沢』と呼ばれる素敵な里山です。

私たちは、こんな久重地域が大好きで、これからもこの地域に住み続けられるよう、また、久重地域のファンが増え、交流が生まれ、住んでみたいと思ってもらえるよう、今後5年間、次のような基本目標に基づき取り組みを進めていきたいと考えました。

基本目標 ①



安全に安心して住み続けられる里山

- 生活環境を改善したい・・・
- 見守りと支え合いをより強く・・・
- 災害対策を進めないと・・・

基本目標 ②



地域の資源を活かして楽しむ里山

- 里山を活かして何かできないだろうか・・・
- ホタルや夜景をPRしていきたい・・・
- 地域ブランドをみつきたい・・・

基本目標 ③



笑顔が交わり笑顔が増える里山

- 地域の絆やつながりを強くしたい・・・
- こどもや若者が増えてほしい・・・
- もっと人を呼び込み交流を深めたい・・・

5年後の久重地域の姿を実現するために、まずは小さな一歩から。

あなたが、この本を手にとり、ページをめくった瞬間が

久重地域の将来に向けたスタートライン。

さあ、

あなたもその一歩を踏み出しましょう！

3. 計画の体系

基本目標の実現に向けて、子どもたちを含む地域の多くのみなさんの様々なアイデアをもとにして、3つの「プロジェクト」に分類しました。ここでは、地域や行政が取り組む事業について、基本目標との関係や実施主体を整理するとともに、5年間の計画期間における実施予定を示しています。

| 事業分類 | | 基本目標 | | | 計画No. | 取組事業 | | | | | 実施主体 | 掲載ページ | | |
|--------------|----------------|---------------|-----------|-----------|-------|--|---|--|--|------|------|-------|----|----|
| 大分類 | 小分類 | ①安全・安心 | ②資源を活かす | ③笑顔が変わる | | 29年度 | 30年度 | 31年度 | 32年度 | 33年度 | | | | |
| ①久重再発見プロジェクト | 安全・安心 再発見事業 | ○ | | ○ | ①-1 | 見守り「愛」と助け「愛」を大切に 防災・福祉情報の把握・整理【地域と行政の協働】 → ガイド安全・安心編の作成・配布【地域】 → 防災活動の実施【地域と行政の協働】 | | | | | 協働 | 14 | | |
| | つながり 再発見事業 | ○ | | ○ | ①-2 | みんなで行こう！「もたもた旅行」 行先決定・「旅のしおり」作成・募集・実施 | | | | | 地域 | 15 | | |
| | 集いの場 再発見事業 | ○ | ○ | ○ | ①-3 | ここがみんなの憩いの場！ 集いの場創り → 生涯学習講座や健康づくり教室などの開催 | | | | | 地域 | 16 | | |
| | 地域資源 再発見事業 | 「光」の魅力発見編 | | ○ | ○ | ①-4 | イベントの企画・開催（事前調査・ナイトウォーキングなど） → 生物多様性の保全を目指した取り組み → ガイド光の魅力編の作成・配布 | | | | | 地域 | 17 | |
| | | | 「食」の魅力発見編 | | ○ | ○ | ①-5 | 地域食材の調査・発掘 → 食事会・料理教室（男性・親子・ジビエ料理教室等）の開催 → イベント企画・開催（七草フェスタ・山菜試食ツアーなど） → ガイド食の魅力編の作成・配布 | | | | | 地域 | 18 |
| | | | | 「花」の魅力発見編 | | ○ | ○ | ①-6 | 「空中庭園散歩」（ウォークラリー・ハイキングイベント）の実施 → 久重地域の花いっぱい活動 → ガイド花の魅力編の作成・配布 | | | | | 地域 |
| | | 「人」の魅力発見編 | | ○ | ○ | ①-7 | 地域の人材の調査・発掘 → イベント企画・開催（一日先生参観日） → ガイド人の魅力編の作成・配布 | | | | | 地域 | 21 | |
| | | | 「古」の魅力発見編 | | ○ | ○ | ①-8 | 史跡・伝統文化調査 → イベント企画・開催（久重史跡めぐりツアー） → ガイド古の魅力編の作成・配布 | | | | | 地域 | 22 |
| | | 「祭」の魅力発見編 | | ○ | ○ | ①-9 | 既存活動（久重里山まつり・運動会など）の発展・継続 → ガイド祭の魅力編の作成・配布 | | | | | 地域 | 23 | |
| | | 居住の場 再発見事業 | | ○ | ○ | ①-10 | 久重へ愛(アイ)ターン 空き家調査・活用方法の検討 → 子育て世代を中心とした 交流・定住人口拡大の取り組み | | | | | 地域 | 24 | |

実施主体

【地域】・・・地域が主体的に取り組むもの

【行政】・・・行政が主体的に取り組むもの

【協働】・・・「地域が主体的に取り組むもの」「行政が主体的に取り組むもの」
「地域と行政が協働で取り組むもの」を含んでいるもの
※個別の事業ごとに実施主体を記載

| 事業分類 | | 基本目標 | | | 計画No. | 取組事業 | | | | | 実施主体 | 掲載ページ | | | |
|--------------|------------------|-------------|---------|---------|-------|---|---|------|--|------|--|-------|----|----|----|
| 大分類 | 小分類 | ①安全・安心 | ②資源を活かす | ③笑顔が交わる | | 29年度 | 30年度 | 31年度 | 32年度 | 33年度 | | | | | |
| ②久重強靱化プロジェクト | ①久重再発見プロジェクト | 適地調査・土地活用事業 | ○ | ○ | ○ | ①-11 | 久重の土地を活用しよう! 適地調査の実施 → 土地・建物などを活用した事業の検討 → | | | | | 地域 | 25 | | |
| | 交通環境強靱化事業 | ○ | | | ②-1 | 公共交通環境改善に向けた取り組み デマンド型乗合タクシーの導入など公共交通のあり方の検討【地域と行政の協働】 → 交通環境改善に向けた調査研究プロジェクトの実施【地域】 → | | | | | 協働 | 28 | | | |
| | | | | | | ○ | | ②-2 | 道路改良に向けた取り組み 県道高知本山線の防災対策工事【行政】 → 市道一宮2号線の一部拡幅工事【行政】 → 生活に必要な道路の改善に向けた検討【地域】 → | | | | | 協働 | 29 |
| | | | | | | | | | いざという時に備えて ヘリポートの整備の検討 → 「高知市物資配送計画」の策定 → 久重小学校の強化ガラスへの取替及び必要に応じた設備改修 → 地震に対応した生活必需品の備蓄 → | | | | | 行政 | 30 |
| | 生活環境強靱化事業 | ○ | | | ②-4 | 安全・安心な水の確保に向けた取り組み 飲料水供給施設の実態把握調査【行政】 → 飲料水供給施設の整備の支援【行政】 → 飲料水確保に向けた調査研究プロジェクト（水部会）の実施【地域】 → | | | | | 協働 | 31 | | | |
| | | | | | | ○ | | ②-5 | 公共施設の再配置に向けた取り組み ニーズの応じた公共サービスの提供の検討 → 集落活動センターの仕組みづくりや運営に対する支援 → | | | | | 行政 | 32 |
| | 荒廃対策強靱化事業 | ○ | ○ | | ②-6 | | | | 久重地域の豊かな里山を守り育む 地域による有害鳥獣対策への支援【行政】 → 有害鳥獣対策に向けた体制整備の検討【地域】 → 「自然環境保全区域」及び「景観形成区域」の指定についての検討【行政】 → | | | | | 協働 | 33 |
| | | | | | | 子育て環境強靱化事業 | ○ | | | ②-7 | 地域全体で子ども(宝物)を育む 保育園での給食実施の可能性に向けた検討【行政】 → 久重小学校への通学距離4kmを超える路線バス定期券購入額全額補助の検討【行政】 → 子どもを地域で育てる環境作り【地域】 → | | | | |
| | ③久重情報発信・収集プロジェクト | ○ | ○ | ○ | ③-1 | | | | | | 一人一人が広告塔 地域情報紙等の発行 → 情報発信・収集方法の学習（パソコンやスマートフォン講座） → ホームページやSNSによる情報発信・収集の実施 → インターネット活用による地域内外の流通の効率化 → | | | | |

4. 私たちの久重地域

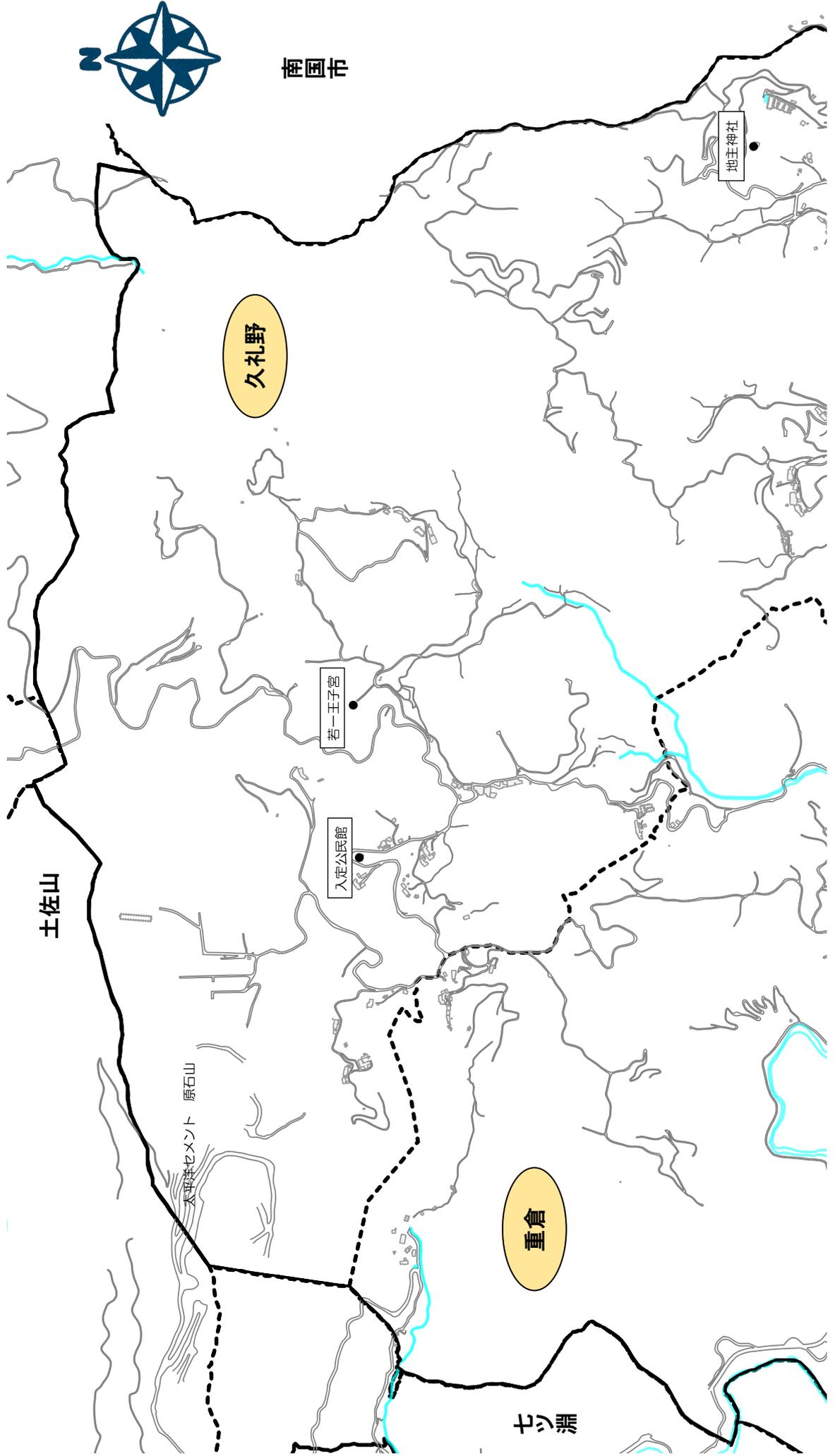
それぞれのプロジェクトにこの地図を活用して、
私たちだけのオリジナル地図の完成を目指そう！

例えば…

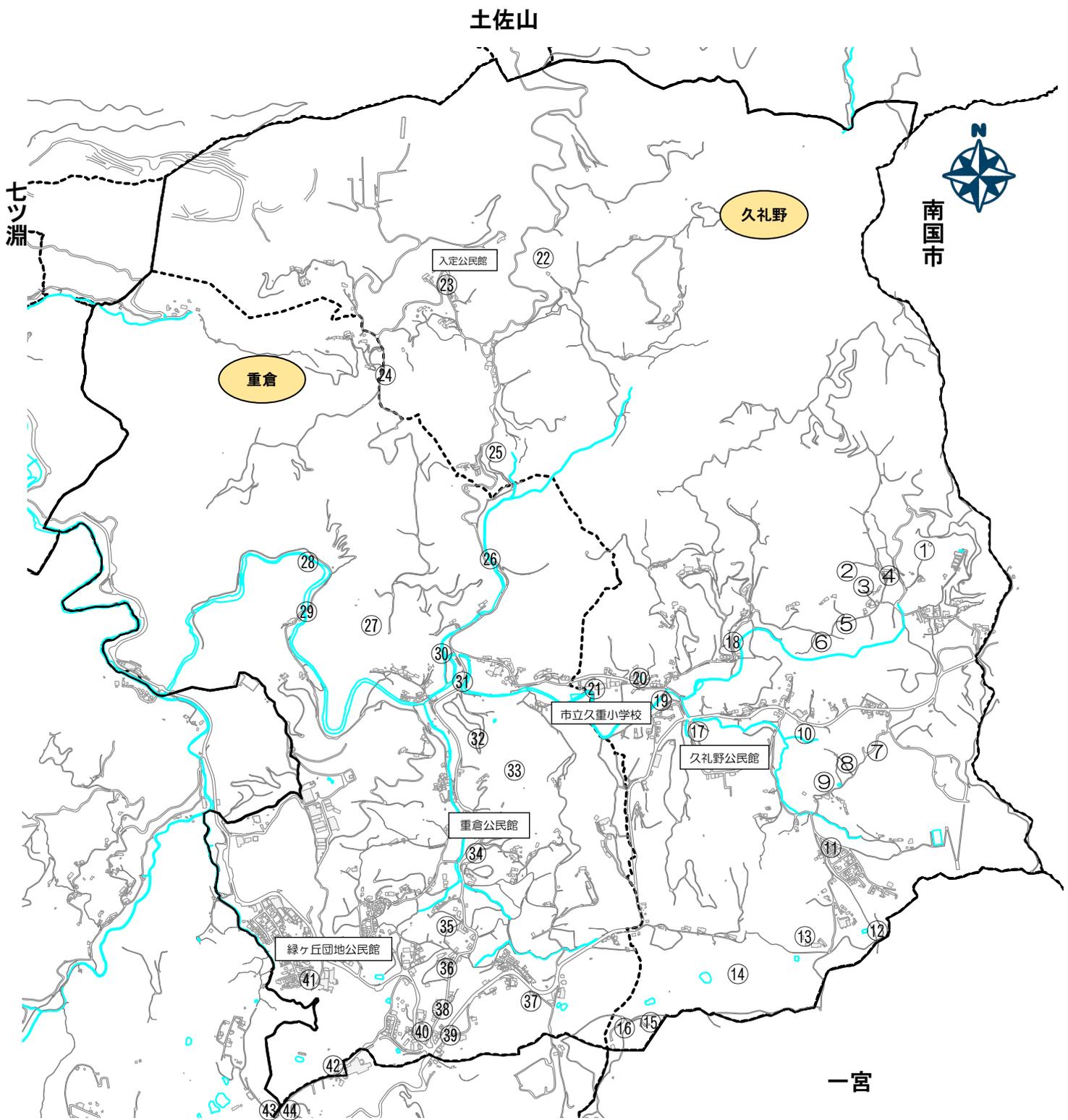
好きな場所に
印を付ける

PRポイントを
書き込む

写真を貼る



現在の久重の主な資源



①地主神社



②久礼野城跡



③阿弥陀堂



④ホタルの里山づくり



⑤農神



⑥御神母様



⑦テニスコート場



⑧地主神社御旅所



⑨ため池



⑩久礼野茶房



⑪陶美庵



⑫四国のみち



⑬プリタニア乗馬クラブ



⑭高知ゴルフ場



⑮正蓮寺オートランド



⑯アニマルランド動物墓地



⑰久礼野公民館



⑱高知ラドッグスクール



⑲ぶどう栽培



⑳久重保育園



㉑久重小学校



㉒若一王子宮



㉓入定公民館



㉔アジサイ園



㉕棚田（休耕田）



㉖亀返橋



㉗重倉大権現神社



㉘牛鬼ヶ淵



㉙沈下橋



㉚重倉川親水公園



㉛川内神社



㉜貸農園



㉝慰霊塔



㉞重倉公民館



㉟ため池



㊱保存樹木（スダシイ）



㊲米噛石



㊳ブルーベリー栽培



㊴JA久重事業所



㊵消防一宮分団久重部



㊶緑ヶ丘団地公民館



㊷高知ゴルフ倶楽部



㊸英志台公園



㊹英志台からの眺望



5. 計画内容

①久重再発見プロジェクト

計画策定会議では、久重地域の人や生物多様性、食、文化など様々な魅力が明らかになりました。このプロジェクトでは、地域と行政の協働に加え、「再発見」をテーマに、その魅力を見つめなおし、地域内外へのPRに取り組みます。

実施にあたっては、小学校や地元企業、大学、周辺地域との連携も視野に入れ、交流人口の拡大と魅力発信を行います。

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 安全・安心再発見事業 | 見守り「愛」と助け「愛」を大切に |
| 2 つながり再発見事業 | みんなで行こう！「もたもた旅行」 |
| 3 集いの場再発見事業 | ここがみんなの憩いの場！ |
| 4 地域資源再発見事業 | 「光」の魅力発見編 |
| 5 地域資源再発見事業 | 「食」の魅力発見編 |
| 6 地域資源再発見事業 | 「花」の魅力発見編 |
| 7 地域資源再発見事業 | 「人」の魅力発見編 |
| 8 地域資源再発見事業 | 「古」の魅力発見編 |
| 9 地域資源再発見事業 | 「祭」の魅力発見編 |
| 10 居住の場再発見事業 | 久重へ愛（アイ）ターン |
| 11 適地調査・土地活用事業 | 久重の土地を活用しよう！ |

No.①-1 安全・安心再発見事業

見守り「愛」と助け「愛」を大切に

防災面や福祉面での安全・安心確保には多方面からの取り組みが必要ですが、やはり基本になるのは日頃からの見守り「愛」と助け「愛」ではないでしょうか。だって久重の人たちはみんな大切な『家族』だから。



久礼野自主防災会
炊出訓練

取組事業

地域 と 行政 が協働で取り組みます！

| | 29 年度 | 30 年度 | 31 年度 | 32 年度 | 33 年度 |
|--|----------|----------|----------|----------|----------|
| ◆防災・福祉情報の把握・整理に取り組みます。 | —————▶ | | | | |
| ◆「久重再発見ガイド 安全・安心編」を作成・配布します。 | | | —————▶ | | |
| ◆防災訓練や避難所運営訓練を実施するなど、環境も意識した防災活動に取り組みます。 | | | —————▶ | | |

◆防災・福祉情報の把握・整理に取り組みます。

- ・地域と連携した避難行動要支援者の個別計画の作成と更新 **行政**
(地域防災推進課 088-823-9040)
- ・まち歩きや各家庭への聞き取り調査の実施 **地域**

◆「久重再発見ガイド 安全・安心編」を作成・配布します。

◆防災訓練や避難所運営訓練を実施するなど、環境も意識した防災活動に取り組みます。

- ・再発見ガイドや避難所運営マニュアルを活用した防災訓練の実施 **地域 行政**
- ・久重で育つ野草や有用植物を活用した炊出訓練の実施 **地域 行政**



ここがポイント！

防災や福祉って重いテーマだと思いがちですが、少し肩の力を抜いて気軽に楽しんで取り組みませんか？子どもたちと一緒に地域を歩いてみれば、いつもとは違った視点で、危ない箇所や課題を発見できると思います。まずは地域を、そして人を知り、お互いにつながることから始めてみましょう。



高知市も応援します！

●自主防災組織の活動支援

自主防災組織の育成強化を図ることを目的に、自主防災活動や資機材に係る費用について補助を行っています。

●家具等の転倒防止対策の支援

家具転倒防止対策を自ら行えない高齢者等の世帯に対する転倒防止器具等の取り付けや、自主防災組織等が行う講習会の支援を行っています。

●避難行動要支援者対策の推進

避難行動要支援者名簿のうち、本人の同意が得られた方の情報を各単位自主防災組織に提供しています。今後は、久重自主防災連合会とともに、避難行動要支援者の個別計画策定支援を行います。

- ◆問合せ先◆ 地域防災推進課 (088-823-9040)

●拠点施設での福祉サービスの提供

北部地域高齢者支援センター、同土佐山出張所等が各種福祉サービスの提供を行っています。

●地域福祉コーディネーターの配置

地域での様々な福祉課題を住民が主体となって解決できるよう支援するため、北部地域に地域福祉コーディネーターを4名配置します。

◆問合せ先◆

- 健康福祉総務課 (088-823-9440)
- 高知市社会福祉協議会 地域協働課
(088-856-5539)

No.①-2 つながり再発見事業

みんなで行こう！「もたもた旅行」

旅への想いや夢をかなえるのが「もたもた旅行」。「行きたいとき」に「行きたい場所」へ「行きたい人」と。みんなで一緒に『もたもた』しながら楽しんで旅行しよう！



取組事業

地域

が主体的に取り組みます！

| 29年度 | 30年度 | 31年度 | 32年度 | 33年度 |
|------|------|------|------|------|
| | | | | |

◆「もたもた旅行」を実施します。

- ・アンケート等を用いた行先の決定
- ・もたもた旅行のしおりの作成
- ・参加者募集と旅行実施



ここがポイント！

「もたもた旅行」は、地域内の同世代・世代間の交流を目的としています。「向こう3軒両隣」誘い合わせて旅行に行くことで、普段からのつながりだけでなく、災害時や福祉面でのつながりが強化できます。

出かけたけれど、知らない人に迷惑をかけたらと気が引けるなんて、そんな心配は要りません。久重の人たちとの家族のような旅行なら、もたもたしても大丈夫です。

急がず焦らず、もたもたしながら旅行を楽しみましょう。

こんなところに行ってみんかえ？

- 温泉ツアー
- 食べ歩きツアー
- 花めぐりツアー
- 観光ツアー
- 潮干狩りツアー



平成28年 緑ヶ丘団地主催「もたもた旅行」



高知市も応援します！

●地域活動の周知・広報

町内会や関係団体等への案内、イベント実施に向けた関係各課との連携などの支援を行います。

◆問合せ先◆

地域コミュニティ推進課（088-823-9080）

| | |
|------|---|
| 基本目標 | 安全に安心して住み続けられる里山 地域の資源を活かして楽しむ里山 笑顔が交わり笑顔が増える里山 |
|------|---|

No.①-3 集いの場再発見事業

ここがみんなの憩いの場！

井戸端会議もいいけれど・・・楽しく集い、気軽に語り合える場所って必要ですね。笑顔で集い、心暖まる場所があれば、色々なアイデアが生まれ、地域活動の幅が広がりますよね。



株式会社 相愛 レストホール

取組事業

地域 が主体的に取り組めます！

◆公民館や空き家の活用、また、学校や地元企業と連携した集いの場を創ります。

・持ち寄りカフェやサロンの実施

◆生涯学習講座や健康づくり教室などを開催します。

| 29年度 | 30年度 | 31年度 | 32年度 | 33年度 |
|---------------------------------------|------|------|------|------|
| ◆公民館や空き家の活用、また、学校や地元企業と連携した集いの場を創ります。 | | | | |
| ◆生涯学習講座や健康づくり教室などを開催します。 | | | | |



知っていますか？ 集いの場づくり

●久重地域での百歳体操・高齢者サロンの実施状況（平成29年3月現在）

お問い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

- ・いきいき百歳体操：久重小学校、久礼野公民館、重倉公民館、
緑ヶ丘団地公民館
- ・高齢者サロン：緑ヶ丘団地公民館

◆問合せ先◆ 北部地域高齢者支援センター（088-823-9121）

●空き家を活用した集いの場づくり

高知市社会福祉協議会では、集落ごと（どこかの集落でのモデル的な取り組み実施から始めることを想定）に公民館や集会所、また、空き家を活用した集いの場づくりの実践を予定しています。



緑ヶ丘団地公民館 いきいき百歳体操



高知市も応援します！

●講座や学習会の支援

自治公民館やPTA等の各種団体、グループ等が公民館等を利用して行う自主的で継続的な生涯学習活動に対し、講座や学習会の講師謝金の一部を助成します。

◆問合せ先◆
生涯学習課（088-821-9215）

●「あなたに届け隊 出前講座」の開催

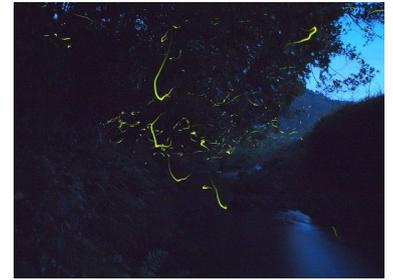
みなさんが集まる場所に市の職員が出向き、暮らしに役立つ情報や市の取り組みについて説明します。地域の集まりやサークル等でぜひご利用ください。

◆問合せ先◆
広聴広報課（088-823-9446）

No.①-4 地域資源再発見事業

「光」の魅力発見編

高知市街から車で20分！「すぐそこにある里山」久重。昼は重倉川の水面が輝き、夜はホタルや街の夜景が輝く。
さあ、光の魅力を探しにいこう！



久重地域のホタル

取組事業

地域 が主体的に取り組みます！

| 29 年度 | 30 年度 | 31 年度 | 32 年度 | 33 年度 |
|----------|----------|----------|----------|----------|
|----------|----------|----------|----------|----------|

◆空に近い夜空の魅力を演出したイベントを実施します。

- ・事前調査の実施
- ・里山ナイトウォーキングや星空・夜景スポットを活かしたイベントの実施

| | | | | |
|---|--|--|--|--|
| ◆ | | | | |
| | | | | |

◆生物多様性の保全を目指した取り組みを行います。

- ・ホタルの里山づくりのための生息環境整備の実施
- ・ホタルの生息に配慮した川の草刈りの実施

| | | | | |
|---|--|--|--|--|
| ◆ | | | | |
| | | | | |

◆「久重再発見ガイド 光の魅力編」を作成・配布します。

- ・光の魅力の地域内外へのPR
- ・ホタル観賞や夜景スポットのマッピング

| | | | | |
|--|--|---|--|--|
| | | ◆ | | |
| | | | | |



高知市も応援します！

●ホタルに関する環境学習会の支援

ホタルに関する環境学習会の際に、講師の紹介やパンフレットの提供などの支援が可能です。

●重倉川の水質監視

「2017鏡川清流保全基本計画」では、重倉川を含む鏡川流域を対象に、水質調査の地点や回数を追加し、地域特性を踏まえた水質の監視強化を図ります。

- ◆問合せ先◆
環境政策課（088-823-9209）

●鏡川流域の水質保全

生活排水対策として、一般住宅の単独処理浄化槽やくみ取り便所を合併処理浄化槽へ転換する場合に設置補助を行っています。

- ◆問合せ先◆
環境政策課（088-823-9209）

●里山一斉清掃への支援

地域が一体となっていく一斉清掃等について、ゴミ袋や軍手の提供、火バサミの貸与等を行っています。

また、イベントの案内等の周知、実施に向けた関係各課との連携などの支援も行います。

- ◆問合せ先◆
地域コミュニティ推進課（088-823-9080）

No.①-5 地域資源再発見事業

「食」の魅力発見編

久重には魅力たっぷりの食材がいっぱい！ 色々なイベントを企画・開催しながら、五感全てで久重の「食」を味わおう！



レモンバーム

取組事業

地域

が主体的に取り組みます！

◆地域食材を調査・発掘します。

- ・食材ハイキングの実施
- ・有用植物などの食材データ作り

◆食事会や料理教室を開催します。

- ・地域食材を活用したメニューによる食事会の開催
- ・男性の料理教室、親子料理教室、ジビエ料理教室等の開催

◆七草フェスタや山菜試食ツアー、環境学習会を開催します。

◆「久重再発見ガイド 食の魅力編」を作成・配布します。

- ・レシピの掲載
- ・食育や地場産品活用の推進
- ・食の魅力の地域内外へのPR

| 29 年度 | 30 年度 | 31 年度 | 32 年度 | 33 年度 |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| | | ◆ | | |
| | ◆ | | | |
| | | ◆ | | |
| | | | ◆ | |



探してみよう！ 春の七草



※山菜や野草の中には有毒なものがあるため、
採集や料理は必ず専門家に聞いてから。
採集したものは栄養士さんやヘルスマイトと
一緒に料理してみましよう！！





知っていますか？ ① ヘルスメイト

食生活改善推進員（通称ヘルスマイト）とは、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、食を通じた健康づくりを進める全国組織のボランティアです。小さなお子さんから、生活習慣病が気になるお父さん、お母さん、歳を重ねても元気に過ごしたいおじいちゃん、おばあちゃんまで、食生活から健康づくりに取り組むための活動をしています。

【活動例】

- ・バランス食料理講習会
- ・朝ごはんの大切さ啓発運動
- ・高齢期の低栄養予防教室
- ・野菜料理の普及 など

◆問合せ先◆

健康増進課 (088-803-8005)

久重地域においても、「食」に関わる取り組みや食育への関心が高まってきています。ヘルスマイトの活動と連携しながら、豊かな食を活かした、健康的な地域をめざして取り組んでいきましょう。



知っていますか？ ② 久重の美味いもん

うま

久重は、何といても山菜が豊富です！竹の子（孟宗竹や破竹、真竹はもちろん、秋には四方竹も採れます。）そして、イタドリ・ユキノシタ・タラの芽・フキノトウ・ツワブキ・ヨモギ・山ミツバなども自生しています。夕御飯のおかずに自宅の庭から採る人もいますよ。

また、ブルーベリーやワインを作っている農家もいます。野生のイノシシも多く、イノシシ汁・鍋などは栄養価も高く流行のジビエ料理にもなりますね。

さらに、久重は寒暖の差が大きく、空気も澄んでいて、美味しいお米ができる条件も整っています。

今後、ヘルスマイトを中心に、旬の食材を使用した郷土料理教室やイベントを開催し、「食」を通して地域を盛り上げることも期待できます。



ツワブキ



山ミツバ



高知市も応援します！

● 専門家の派遣

環境学習の取り組みにおいて、指導主事等の派遣を行っています。

◆問合せ先◆

学校教育課 (088-823-9479)

● ヘルスマイトの養成について

地域で健康づくりや食育を推進するボランティア活動に取り組む、高知市の食生活改善推進員を養成するための研修会を開催します。

◆問合せ先◆

健康増進課 (088-803-8005)

● 地域食材活用の支援

他の地域が実践している先進事例を参考に、地域食材を活用する効果的な取り組みをみなさんと一緒に検討します。

◆問合せ先◆

土佐山地域振興課 (088-895-2312)

農林水産課 (088-823-9458)

No.①-6 地域資源再発見事業

「花」の魅力発見編

“土佐の軽井沢”と呼ばれる久重では、他の地域には見られない珍しい花や植物がいっぱい！ 普段見ている景色だけでなく、足元の世界にも注目して、花や希少植物の魅力に触れてみよう！



希少植物 [トサコバイモ]の花

取組事業

地域 が主体的に取り組みます！

| 29 年度 | 30 年度 | 31 年度 | 32 年度 | 33 年度 |
|----------|----------|----------|----------|----------|
|----------|----------|----------|----------|----------|

◆「空中庭園散歩」と銘打ち、花と希少植物をテーマにしたウォークラリーやハイキングイベントを実施します。



◆久重地域を花いっぱいにする活動をします。

- ・家の庭先や道路沿いへの花の植栽による、四季折々の花道の整備
- ・群植が壮大な景観をかもし出す花々（コスモスやレンゲなど）の田んぼへの栽培



◆「久重再発見ガイド 花の魅力編」を作成・配布します。

- ・花や植物の魅力の地域内外へのPR



ここがポイント！

計画策定会議では、久重ならではの冷涼な気候を活かした、ハーブ、薬草、ラベンダーなどを植えた「山のガーデン」づくり、希少植物の保全といった意見も出されました。

自然の豊かさや尊さを理解しながら、地域のみなさんの想いを実現するよう、事業に取り組んでいきたいですね。



景観作物 レンゲ



高知県・高知市も応援します！

●花苗材料等の助成

「花いっぱい会」に対して、花苗等（球根・種子・土・肥料・土壌改良材・殺虫剤含む）の助成を行います。

◆問合せ先◆

みどり課（088-823-9469）

●フランターなどの設置許可

県道高知本山線への、フランターなどの設置について、場所や花の種類などの条件によって許可しています。

●高知県ふれあいの道づくり支援事業

高知県管理道路の清掃美化や緑化作業などのボランティア活動に対して、活動中の万一の事故に備える保険加入などの支援を行っています。

◆問合せ先◆

高知県 高知土木事務所道路管理課
（088-882-8646）

No.①-7 地域資源再発見事業

「人」の魅力発見編

知識が豊富な人、歴史が得意な人など、地域には久重のことをよく知っている人財がたくさん！
そんな魅力のある人財を発見しよう！



取組事業

地域 が主体的に取り組みます！

◆地域の人材を調査・発掘します。

- ・アンケート等による調査の実施
- ・人材データの作成

◆一日先生参観日を企画・開催します。

◆「久重再発見ガイド 人の魅力編」を作成・配布します。

- ・一日先生参観日の報告・呼びかけ
- ・人材データの掲載

| 29年度 | 30年度 | 31年度 | 32年度 | 33年度 |
|------|------|------|------|------|
| | | ◆ | | |
| | | | ◆ | ◆ |
| | | | ◆ | ◆ |



ここがポイント！

久重地域には、文化に通じた人をはじめ、炭焼き・こんにゃく作り・縄ないなどの伝統的な知識や、手軽にできる朝食・おやつ作りの技術などを持った人がたくさんいます。こうした方々に一日先生をお願いして、地域の人と子どもたちの交流につながり、子どもから大人まで楽しめるような授業を考えていきましょう。

こんなことを学んでみんかえ？

- 久重の植物
- 久重の歴史
- 地域食材を使った料理
- 縄ない
- 海外の文化
- 独楽など昔ながらの遊び など



高知市も応援します！

●専門家の派遣

一日先生参観日の実施にあたっては、指導主事等の派遣が可能です。

◆問合せ先◆

学校教育課 (088-823-9479)

No.①-8 地域資源再発見事業

「古(いにしえ)」の魅力発見編



川内神社

過去の歴史は、現在(いま)を生きていく者にとっての道しるべ！久重の歴史を振り返り、郷土愛をさらに育もう！

取組事業

地域が主体的に取り組みます！

◆史跡・伝統文化調査を実施します。

・史跡や昔話の調査の実施

◆久重史跡めぐりツアーを実施します。

◆「久重再発見ガイド 古の魅力編」を作成・配布します。

・久重の歴史資源の地域内外へのPR

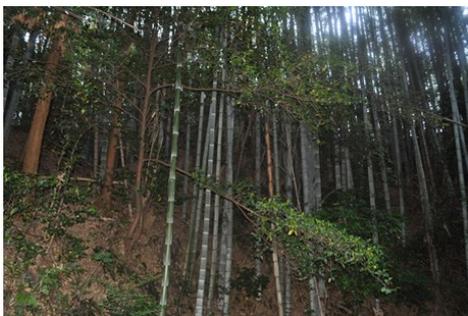
| 29年度 | 30年度 | 31年度 | 32年度 | 33年度 |
|------|------|------|------|------|
| ◆ | | | | |
| | | ◆ | | |
| | | ◆ | | |



ここがポイント！

久重地域には、埋蔵文化財包蔵地として久礼野城跡があります。久重の歴史を紐解き、たどることで、新たな発見があると思います。子どもから大人まで交えた久重史跡めぐりツアーを開催して、得た情報をまとめ地域内で共有してみましょう。

久重にまつわる豆知識を一つでも多く増やしていきたいですね。



久礼野城跡



地主神社



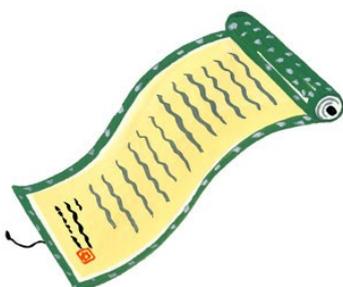
高知市も応援します！

●専門家の紹介

事業の実施にあたっては、歴史等を含めた各分野の専門家や研究者の紹介など、主にソフト面での協力が可能です。

◆問合せ先◆

民権・文化財課 (088-832-7277)



No.①-9 地域資源再発見事業

「祭」の魅力発見編

これまでの久重地域の祭りをさらにパワーアップ！
より熱く、より盛大に、地域一丸となって盛り上げよう！



久重まつり

取組事業

地域 が主体的に取り組みます！

◆既存活動の発展・継続を目指します。

- ・既存の祭りの費用や開催時期の見直し等による活性化の検討及び祭りの開催（例：久重里山まつり・七草フェスタ・運動会や文化祭など）

◆「久重再発見ガイド 祭の魅力編」を作成・配布します。

- ・祭りなどの行事情報の地域内外へのPR

| 29 年度 | 30 年度 | 31 年度 | 32 年度 | 33 年度 |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |



ここがポイント！

この事業は、現在久重地域で行っている祭りを、さらによりよく充実したものに発展させることを目的としています。例えば、小学校PTAの夏祭りや地域連携協議会の夏祭りが合同で開催できれば、費用軽減だけでなく、「想い」も重なり、大きな力になります。

みんなで知恵や力を出し合いながら、あくまでも「楽しむ」ことを目的に人が集まる、そんな祭りを考えていきたいですね。



緑ヶ丘団地夏まつり①



緑ヶ丘団地夏まつり②



七草フェスタ



高知市も応援します！

●情報発信について

地域のイベント情報を市の公式ホームページなどに掲載します。

◆問合せ先◆

地域コミュニティ推進課（088-823-9080）

No.①-10 居住の場再発見事業

久重へ愛（アイ）ターン

家族で田舎暮らしをしたい！そんな声に、地域として愛を持って愛（アイ）ターン移住・定住を支援します！

「移住・定住・久重」を合言葉に、久重家族を増やそう！



取組事業

地域 が主体的に取り組みます！

| 29 年度 | 30 年度 | 31 年度 | 32 年度 | 33 年度 |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

◆移住・定住につながる空き家等の活用方法を検討します。

- ・空き家情報の収集、地域内外への発信
- ・空き家等の活用方法の検討

◆子育て世代を中心とした交流・定住人口の拡大を目指して、久重地域の魅力を伝えます。

- ・地域移住サポーターを中心とした移住者の受入体制の整備
- ・地域資源再発見事業等をはじめとする取組事業との連携



ここがポイント！

県外から高知県へ！ターンしてくる人たちの大半は、仕事や学校の事情から一旦は市街地で居住することが多くなっています。

こうした！ターンの人たちの第二段階の移住や、新たに移住する人たちに、里山暮らしのよさを提案し、実現につなげることが地域の役割でもあります。

特に、子育て世代の若い家族のみなさんが気軽に移住できるような久重地域を目指していきましょう。



里山原風景（久礼野）



高知市も応援します！

●移住希望者の仕事に関する相談

久重地区の地域移住サポーター9名（平成29年4月1日現在）を中心に、受入体制を整えていく必要があります。また、移住希望者の一般的な仕事の相談については、希望内容に該当する窓口へつないでいます。

◆問合せ先◆

政策企画課 移住・定住促進室
(088-823-8813)

●創業等に関する支援

創業に必要な手続きや支援制度の紹介など、関係機関と連携しながら創業に向けたお手伝いをします。

◆問合せ先◆

商工振興課（088-823-9375）

●就農について

農業機関と連携した就農について、アドバイスが可能です。

◆問合せ先◆

土佐山地域振興課（088-895-2312）

No.①-11 適地調査・土地活用事業

久重の土地を活用しよう！

久重での暮らしを充実させるためには、福祉施設や遊び場が欲しいところ・・・。
有効に活用できる土地を探してできることから取り組もう！



竹林（久礼野）

取組事業

地域 が主体的に取り組みます！

◆地域の課題や目的に沿った適地調査を実施します。

- ・空き家や土地・建物などの調査

◆土地・建物を活用した事業を検討します。

- ・福祉施設整備の検討と健康学習講座の開催
- ・市民農園や集いの場と連携した福祉農園開設に向けた検討
- ・展望台整備に向けた検討

| 29 年度 | 30 年度 | 31 年度 | 32 年度 | 33 年度 |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| | | ◆ | | |
| | | | | ◆ |



貸農園（重倉）



高知市も応援します！

●健康・福祉に関する

「あなたに届け隊 出前講座」の開催

健康や福祉の分野でも、「介護保険」「健康づくり」「生活習慣病」「認知症」「在宅医療と介護の連携」などの講座を設けておりますので、ぜひご活用ください。

- ◆問合せ先◆
広聴広報課（088-823-9446）

●市民農園開設に関する取り組み

市民農園の開設については、特定農地貸付法等に基づく手続きを経て、農業委員会の承認を受ける必要があります。開設を希望される場合はご相談ください。

- ◆問合せ先◆
土佐山地域振興課（088-895-2312）
農業委員会（088-823-9484）

計画策定ヒストリー

計画策定会議の様子（その3）

第5回計画策定会議



第4回に続き、具体的事業につながるアイデアを出し合いました。

第6回計画策定会議



計画素案を確認しました。

第7回計画策定会議



第6回に続き、計画素案を確認しました。

②久重強靱化プロジェクト

久重地域はたくさんの魅力に溢れていますが、不便なところや改善が必要なこともあります。このプロジェクトでは、地域・行政がそれぞれの強みを活かし、課題解決に向けて取り組んでいきます。

- | | | |
|---|------------|--------------------|
| 1 | 交通環境強靱化事業 | 公共交通環境改善に向けた取り組み |
| 2 | 交通環境強靱化事業 | 道路改良に向けた取り組み |
| 3 | 防災機能強靱化事業 | いざという時に備えて |
| 4 | 生活環境強靱化事業 | 安全・安心な水の確保に向けた取り組み |
| 5 | 生活環境強靱化事業 | 公共施設の再配置に向けた取り組み |
| 6 | 荒廃対策強靱化事業 | 久重地域の豊かな里山を守り育む |
| 7 | 子育て環境強靱化事業 | 地域全体で子ども（宝物）を育む |

No.②-1 交通環境強靱化事業

公共交通環境改善に向けた取り組み

地域にとってのメリットが多く、使いやすい公共交通の将来像をみんなで考えてみませんか？



デマンド型乗合タクシー

取組事業

地域 と 行政 が協働で取り組みます！

| | 29 年度 | 30 年度 | 31 年度 | 32 年度 | 33 年度 |
|---|----------|----------|----------|----------|----------|
| ◆デマンド（予約）型乗合タクシーの導入など地域内公共交通のあり方について考えていきます。 地域 行政 （くらし・交通安全課 088-823-9487） | | | | | |
| ◆交通環境改善に向けた調査研究プロジェクトを実施します。 地域 | | | | | |

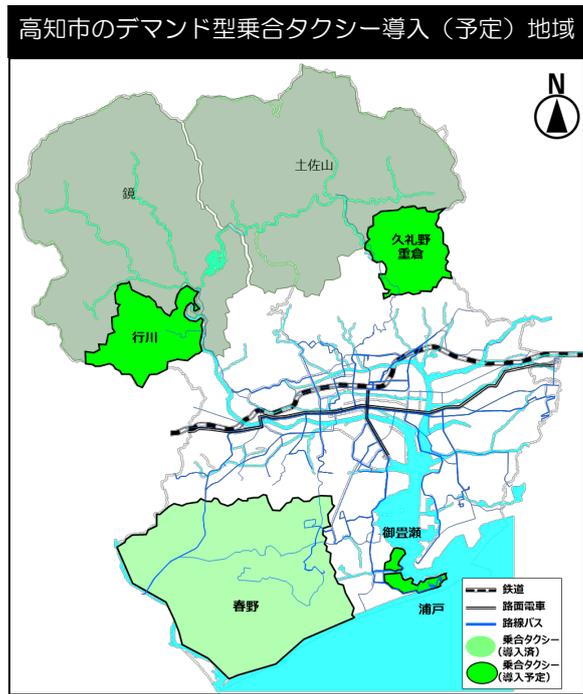
●取り組みの背景

- ・土佐山や久重方面の路線バスは乗車率が極めて低く、路線の維持が困難になっています。
- ・路線バスに代わる新たな公共交通であるデマンド型乗合タクシーの導入には、地域との合意形成の上で運行タイプを決める必要があります。
- ・デマンド型乗合タクシーはバスに比べて狭い道を運行できること、乗り降りが楽になることに加え、予約型で無駄な運行を省くことにより、サービス向上に還元できるなど、多くのメリットがあります。

ここがポイント！

デマンド型乗合タクシーの運行タイプは、路線バスのように発着点やコース、時間が固定される「路線型」と、時間は固定されますが、対象地域内ならどこでも乗り降り可能な「エリア型」の2種類があります。

久重地域での運行タイプについては、地域のみなさんの意見を聞きながら検討していきます。



No.②-2 交通環境強靱化事業

道路改良に向けた取り組み

日常的な交通事故の防止や、災害時の避難、支援物資の輸送にも、道路交通網の改善はとっても重要！



県道高知本山線の工事箇所

取組事業

地域

と

行政

が協働で取り組みます！

| 29年度 | 30年度 | 31年度 | 32年度 | 33年度 |
|------|------|------|------|------|
|------|------|------|------|------|

◆ 県道高知本山線の崩落箇所における、大規模な防災対策工事に取り組みます。 **行政**

(高知県 高知土木事務所道路建設課 088-882-8141)

◆ 市道一宮2号線の久礼野公民館前から久重小学校までの区間で、拡幅工事に取り組みます。 **行政**

(道路整備課 088-823-9461)

◆ 地域内の生活に必要な道路の改善について、検討を行います。 **地域**

・改善箇所の調査等

● 取り組みの背景

- ・ 県道高知本山線の崩落箇所では、広範囲で地山の変位が観測されており、早期の対策が必要となっています。また、道路拡幅が必要な箇所もあり、長期的な視点での取り組みが必要となっています。
- ・ 市道一宮2号線では、拡幅工事の早期着手に向けた測量や施工方法の検討が必要となっています。
- ・ 高知市では、多くの市道で橋梁や各種道路施設の老朽化等が進んでおり、安全性の確保に向けた施設の定期点検などの適切な維持管理が必要となっています。
- ・ 財政負担の軽減を図るために、従来の対処療法的修繕から、計画的・予防保全的な維持管理に取り組む必要があります。



知っていますか？

高知市道の路線数は9,110路線、延長は約1,963kmにもおよびます。北海道の知床岬から種子島までの直線距離（約2,000km）と同じくらいあるんですよ。



市道一宮2号線（県道～久重小学校）

No.②-3 防災機能強靱化事業

いざという時に備えて

災害に強く、安全で安心して暮らせる久重地域をめざして、行政も取り組みます！



取組事業

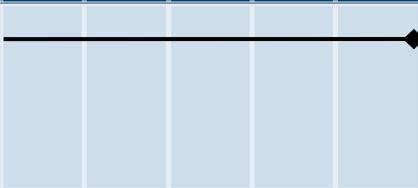
行政

が主体的に取り組みます！

| 29 年度 | 30 年度 | 31 年度 | 32 年度 | 33 年度 |
|----------|----------|----------|----------|----------|
|----------|----------|----------|----------|----------|

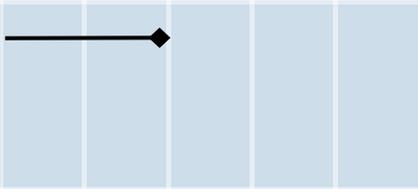
◆傷病者や物資の搬送を可能とするヘリポートの整備を、民有地の活用も含めて検討します。

(地域防災推進課 088-823-9040)



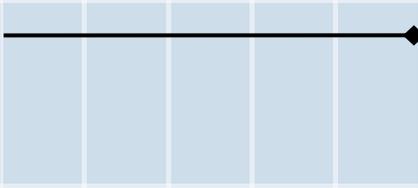
◆「高知県物資配送計画」の策定を受けて、「高知市物資配送計画」の策定に取り組みます。

(防災政策課 088-823-9055)



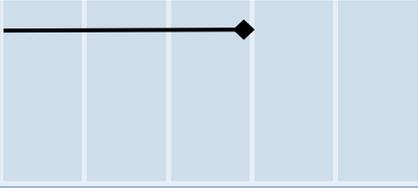
◆久重小学校の窓ガラス等は強化ガラスへの取り替えを、その他の設備も必要に応じて改修を行います。

(教育政策課 088-823-9478)



◆発生頻度の高い地震（レベル1）への対応を想定して、避難者一日分の食料や飲料水、生活必需品等の備蓄を進めます。

(防災政策課 088-823-9055)



●取り組みの背景

- ・災害発生に備えて、情報伝達手段や輸送手段の確保、安全な避難所整備等の対策が求められています。
- ・平成28年度には、「久重地区中山間防災計画」に基づく災害時の孤立集落の情報通信手段として、拠点施設となる公民館（緑ヶ丘、重倉、久礼野、入定）へ衛星携帯電話を整備しました。
- ・久重小学校の校舎や体育館は平成3年の建築で、耐震性が確保された新耐震基準を満たしていますが、設備等は毎年の点検により改修等が必要になる場合もあります。
- ・久重小学校は、本市が指定する洪水や地震発生時の緊急避難場所と避難所になっていますが、土砂災害警戒区域内にあるため、洪水時等には周辺の安全確認が必要です。
- ・防災倉庫は久重小学校内に設置しており、地震発生時に必要な資機材等を保管しています。

No.②-4 生活環境強靱化事業

安全・安心な水の確保に向けた取り組み



生活していくうえで欠かすことのできない「水」。安定して「水」が確保できるよう、地域・行政それぞれが取り組んでいきます。

取組事業

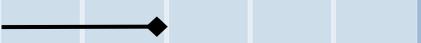
地域 と 行政 が協働で取り組みます！

| 29年度 | 30年度 | 31年度 | 32年度 | 33年度 |
|------|------|------|------|------|
|------|------|------|------|------|

◆ 飲料水供給施設の実態把握調査を実施します。 **行政**

- ・ 地域内の各施設の状況把握
- ・ 施設ごとの台帳の作成

(地域コミュニティ推進課 088-823-9080)



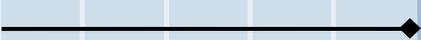
◆ 飲料水供給施設の整備を支援します。 **行政**

- ・ 飲料水供給施設等の整備に対する費用の助成

(地域コミュニティ推進課 088-823-9080)



◆ 飲料水確保に向けた調査研究プロジェクト（水部会）を実施します。 **地域**



知っていますか？ 水のトリビア

宇宙空間に浮かぶ地球の写真はまさに「青く輝く水の惑星」といったものです。

水に依存した生活を送っても、水不足には縁がないように思われがちです。でも実は地球上にある水の98%が海水で、淡水はたった2%。しかも淡水の大部分は南極や北極の氷山などで、私たち陸上生物が利用できる水は全体の0.01%にも満たないのです。

やはり水は大切にしたいものですね。



地域でもできることから始めよう！

久重地域連携協議会内に生活用水に関する専門部会（水部会）を立ち上げ、他地域の先進事例等を調べるとともに、久重地域としての取り組みにつなげていきます。

生活水の確保に不可欠な施設整備の行政からの支援を受けるためには、地域においても一定の費用負担とそれに向けた合意形成が必要です。みんなで話し合いながら、解決の道筋を探っていきましょう。

No.②-5 生活環境強靱化事業

公共施設の再配置に向けた取り組み



地域のみなさんの意見も聞きながら、適切な公共施設のあり方について考えます。

取組事業

行政 が主体的に取り組みます！

| 29年度 | 30年度 | 31年度 | 32年度 | 33年度 |
|------|------|------|------|------|
|------|------|------|------|------|

◆公共施設マネジメントにより、久重地域のニーズに応じた公共サービスの提供を検討します。

- ・求められる機能の強化
- ・施設の複合化等による住民サービスの向上
- ・既存施設、民間施設の活用による効率よいサービス提供の支援
(財産政策課 088-802-5688)

◆集落活動センターの仕組みづくりや運営を支援します。

- ・初期投資や人件費、活動費等に活用できる集落活動センター推進事業費補助金や関係部局の関連補助金等の活用
- ・集落活動センター推進アドバイザーの派遣
(高知県 産業振興推進高知市地域本部 088-872-5885)
(高知県 中山間地域対策課 088-823-9600)

●取り組みの背景

・高知市では、保有する公共施設の約半数が築30年を経過しており、このままの規模で維持し続けると、今後40年間で約5,170億2,000万円、1年間当たり平均費用が129億3,000万円かかり、現在の財政状況では適切に維持できない試算結果となりました。

再配置にあたっては、持続可能な公共サービス提供のために、「高知市公共施設マネジメント基本計画」に基づき、効率の良い公共施設のあり方を考えていきます。

・集落活動センターは旧小学校や集会所等を拠点に、地域住民主体の生活・福祉・産業・防災等の活動について、地域外の人材等の活用や近隣の集落との連携によって、各地域の課題やニーズに応じて総合的に地域ぐるみで取り組むしくみであり、高知県と市町村が緊密に連携しながら支援を行っています。



地域でもできることから始めよう！

行政からの拠点施設の配置を含めたハード整備や効果的なソフト的支援のほか、地域活動を継続していくためには、地域としても自然や人などの資源を活かして何ができるかを話し合い、行動に移していくことが重要です。「久重のまちづくり計画」は、その行動の第一歩となるものです。地域の魅力を再認識し、こういった施設が必要であり、または適当であるかといったことも、地域でも一緒に考えていきたいですね。

No.②-6 荒廃対策強靱化事業

久重地域の豊かな里山を守り育む

イノシシなどの有害鳥獣対策や乱開発の抑制に取り組むことで、鏡川源流域でもある久重地域の里山をみんなで守り、豊かに育てていきましょう！



有害鳥獣防止柵設置

取組事業

地域

と

行政

が協働で取り組みます！

| 29年度 | 30年度 | 31年度 | 32年度 | 33年度 |
|------|------|------|------|------|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

◆地域による有害鳥獣対策を支援します。行政
(農林水産課 088-823-9458)

◆地域全域での有害鳥獣対策に向けた体制整備を検討します。地域

◆鏡川流域の豊かな自然環境や景観を保全していくため、鏡川清流保全条例に基づく「自然環境保全区域」及び「景観形成区域」の指定について検討します。行政
・久重地域を含む鏡川全流域の現地調査、資料及びヒアリング調査の実施
・指定区域に係る評価項目及び基準等、指定手法の検討、候補地の選定
・指定した区域を保全するための手法の検討
(環境政策課 088-823-9209)

●取り組みの背景

- ・久礼野地区では、平成26年度に自治会も参加する鳥獣対策地域協議会を設立しており、平成26年から27年にかけて防止柵を設置しました。今後も地域の要望に対し、効果的な支援をします。
- ・久重地域をはじめとする鏡川流域には、豊かな自然環境をうまく活用しながら、地域のみなさんが受け継いできた里山の景観など、さまざまな地域資源があります。しかし、近年、人口減少や川と人のつながりが徐々に薄れてきたこと、源流域における配慮が十分でない開発等の行為により、流域の豊かな自然環境や景観の質が低下傾向にあります。そこで、「2017鏡川清流保全基本計画」を平成29年3月に策定し、鏡川を「森と海とまちをつなぐ環境軸」として位置付け、地域の特性に応じた水質の監視を行うとともに、源流域の重要性とその保全のしくみづくりを計画の重点項目の一つに掲げ、流域の自然環境や景観を保全するための施策を推進します。



地域でもできることから始めよう！

久重地域の豊かな資源を活かし、守り、そして次代へ引き継いでいくためには、地域ぐるみの取り組みが欠かせません。例えば、鳥獣防止柵は、定期的な点検によって破損等の被害を抑えることができますし、狩猟免許の取得に向けた勉強会など、地域の取り組みに対する行政の支援メニューを活用することもできます。

地域が熱心に取り組むことで地域内外への情報発信と、身近な里山の保全に向けた相乗効果が期待できます。

No.②-7 子育て環境強靱化事業

地域全体で子ども（宝物）を育む



久重保育園

子どもたちは地域みんなの宝物。地域の温かい見守りの中で、連続性・一貫性のある総合的な子育て支援を実現しましょう！

取組事業

地域 と 行政 が協働で取り組みます！

| 29年度 | 30年度 | 31年度 | 32年度 | 33年度 |
|------|------|------|------|------|
|------|------|------|------|------|

◆久重保育園での給食について、既存調理施設の改修による自園調理を基本に実施の可能性を検討します。行政

(保育幼稚園課 088-823-4012)

◆校区外から久重小学校への通学距離が4kmを超える場合の路線バスの定期券購入額全額補助を検討します。行政

(教育環境支援課 088-823-9480)

◆子どもを地域の保育園・小学校で育てることができる環境を作るための取り組みを積極的に進めます。地域

●取り組みの背景

- ・久重地域の保育園と小学校の連携による取り組みとして、毎月の英語活動や学期ごとの保健指導・給食交流に加え、大きな行事として運動会や発表会を一緒に実施しています。他にも、小学校のマラソン大会を保育園児が応援したり、保育園の風揚げを小学校の校庭で行うなど、普段から保育園児と小学生による異年齢交流が実現しています。地域からは、小学校と保育園を統合して保小一貫校としてみては、との声も挙がっています。今後、久重地域の通園児や通学児童が増え、地域でも子どもたちのにぎやかな声が聞こえるように、幼児期から学童期の連続した子育て支援の取り組みが求められます。
- ・現在、久重地域から愛宕中学校への通学及び校区外から久重小学校への通学については、バスの定期券購入額の半額補助を行っています。



知っていますか？ ファミリー・サポート・センター事業

「ファミリー・サポート・センター事業」とは、地域において、子育てをお手伝いしてほしい「依頼会員」と、お手伝いしたい「援助会員」がお互いに会員登録をして、子育ての助け合いを行う有償ボランティア活動のことです。

高知市が事業を委託している「こうちファミリーサポートセンター」では、会員の登録・講習会の実施・サービスの調整など、援助活動がスムーズに行われるよう、様々なサポートをしています。

◆問合せ先◆ 子ども育成課 (088-823-9482)、こうちファミリーサポートセンター (088-880-5210)

子育て環境を整備するに当たって地域からの応援は欠かせません。安心して子育てができるよう、久重地域全体で取り組んでいきましょう。

計画策定ヒストリー

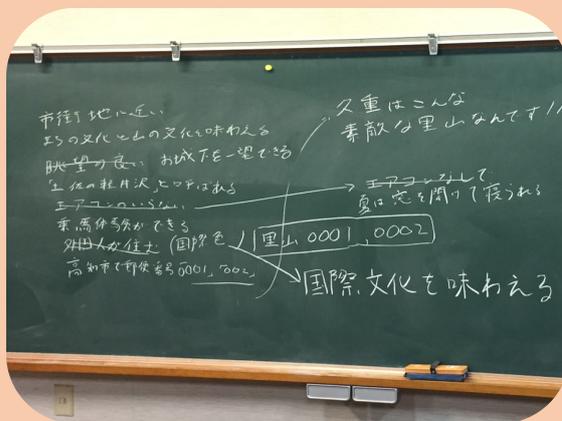
計画策定会議の様子（その4） 計画冊子編集委員会の様子

第8回計画策定会議



計画案の構成について最終確認を行いました。

計画冊子編集委員会（1回～4回）



これまでに出た意見をもとに話し合い、計画案を形にしていきました。

計画策定ヒストリー

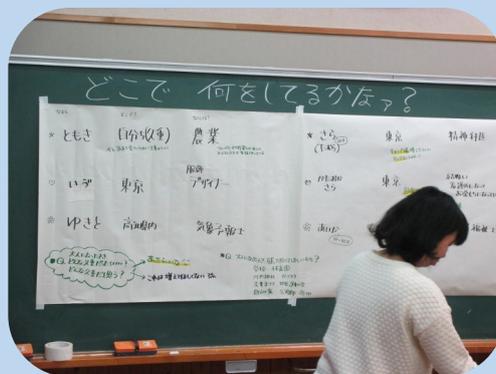
久重こども未来会議の様子

久重小学校6年生（当時）も久重の未来について話し合いました。

第1回久重こども未来会議



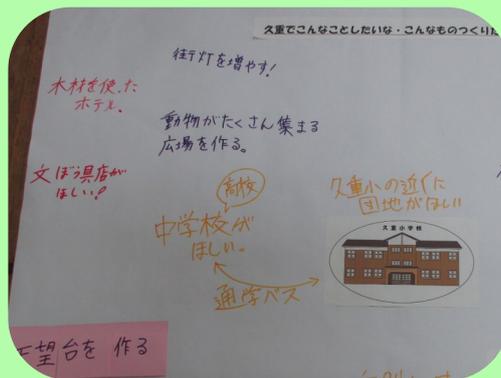
久重の好きなおとこ、残念なおとこについて話し合いました。



第2回久重こども未来会議



久重でやりたいこと、創りたいものを話し合いました。



③久重情報発信・収集プロジェクト

世界各地の多様な情報が手に入る現在の情報化社会では、発信すれば誰かの目に留まり、興味を持ってもらえる可能性が大いにあります。まだまだ知られていない「市街地に近い里山＝久重」の魅力を一人一人が発信しましょう！

- 1 情報発信・収集事業 一人一人が広告塔

| | |
|------|---|
| 基本目標 | 安全に安心して住み続けられる里山 地域の資源を活かして楽しむ里山 笑顔が交わり笑顔が増える里山 |
|------|---|

No.③-1 情報発信・収集事業

一人一人が広告塔

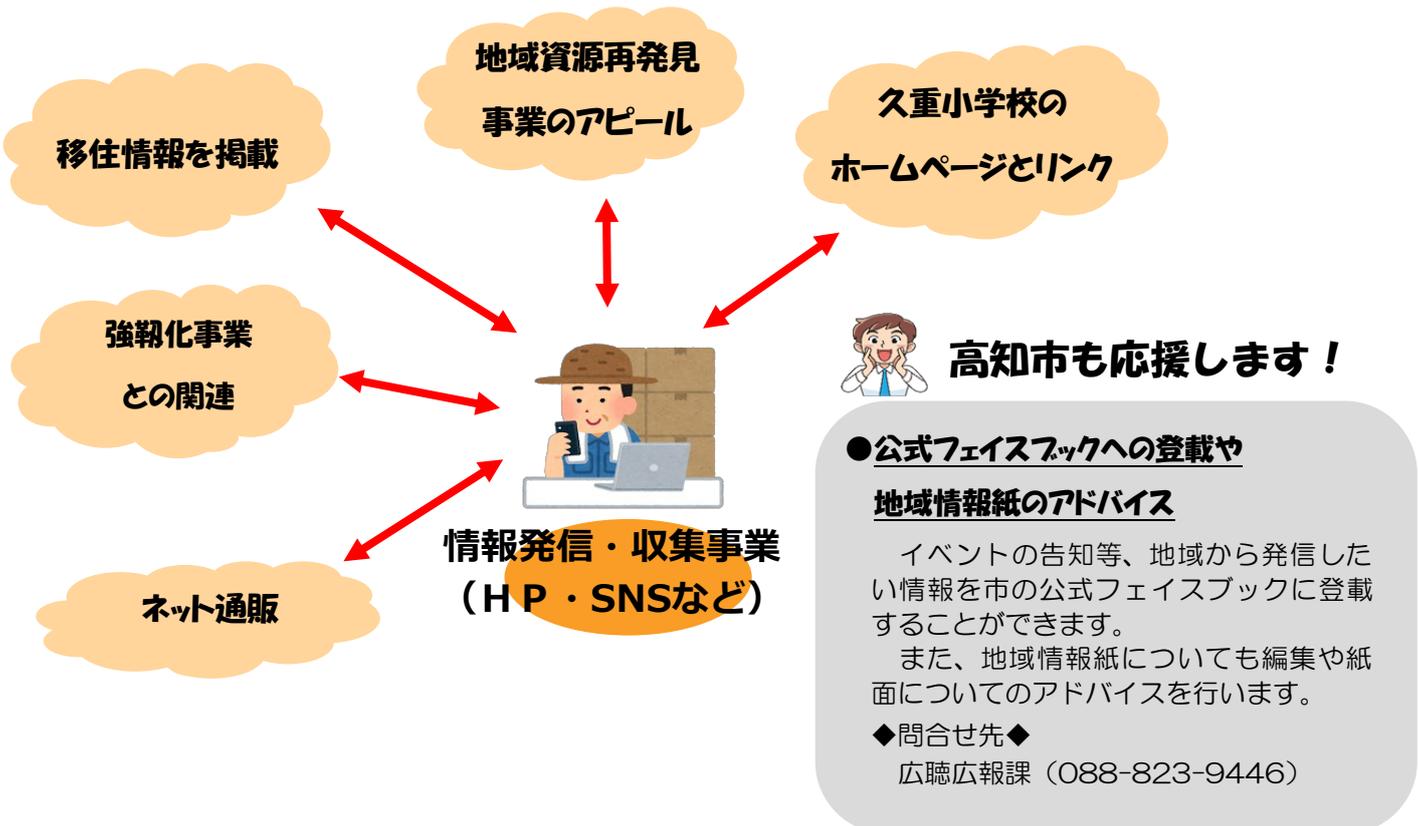
ホームページ、フェイスブック、ツイッターなど地域内外へのアピール方法はたくさん！どこの地域にも負けない久重の魅力を全国へ発信しよう！



取組事業

地域 が主体的に取り組みます！

| 29年度 | 30年度 | 31年度 | 32年度 | 33年度 |
|--|------|------|------|------|
| ◆ 広報紙等による地域情報の発信をします。 | | | | |
| ◆ 情報発信と収集の方法を学びます。 ・パソコンやスマートフォン講座の開催 | | | | |
| ◆ 情報発信・情報収集を実施します。 ・ホームページやSNS（フェイスブック・ツイッターなど）の立ち上げ・活用 | | | | |
| ◆ インターネット通販等の活用（日常の買物・地場製品の販売等）により、地域内外の流通の効率化を図ります。 | | | | |



Ⅲ. 計画策定編



第8回計画策定会議にて

多くの人たちの想いを集め、久重地域の夢と未来を語り合ってきました。

これらの未来を実現するためには、その道筋をはっきりと示すことが大切です。

計画策定編は、計画策定に関わった人たちだけでなく、計画策定に参加できなかった人たちや、久重地域以外の人たちにもその道筋を共有できることを意識しながら作成しました。

1. コミュニティ計画について

●これまでの取り組み経過

高知市は、平成3年度策定の「高知市総合計画1990」において、総合計画と相互に補完・連携する、各地区の居住地域（コミュニティ）ごとのまちづくり計画を『コミュニティ計画』と位置づけ、市民と行政のパートナーシップのもと、平成5年度から各地区において策定及び推進に取り組んできました。

各地区では、コミュニティ計画の策定に取り組む「コミュニティ計画策定市民会議」が順次設立され、これまでに1,200人を超える多くの市民が参加して、それぞれの計画案が作成されました。

計画案の市長への提言を受けて、本市では、計画案登載事業の主管課による実現可能性の検討の後、庁内横断組織であるコミュニティ計画策定委員会及び幹事会での調整等を行い、28地区において「コミュニティ計画」を行政計画として策定するとともに、計画を実践する市民主導の自主的組織として各地区で設立された「コミュニティ計画推進市民会議」が中心となって、約20年にわたり計画登載事業の推進に取り組んできました。

また、平成15年度に施行した「高知市市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例」において『コミュニティ計画の策定と推進』を本市の役割と位置づけており、それ以降は条例に基づいて推進しています。

一方、策定した計画の登載事業の多くが実施済みであることや、市内約3分の1の地域では計画が未策定であること、計画を策定した当時とは社会情勢が大きく変化していることなどから、コミュニティ計画についても、将来的な地域のまちづくりを持続可能なものとするために見直しの必要性が生じています。

【参考】現行コミュニティ計画の考え方

- ・市域全体を地域の視点で区分し、それぞれの地区において、土地利用のあり方や生活環境の保全・整備の課題等を検討する計画
- ・各々の居住地域（コミュニティ）で、そこに住む住民の参加と創造による住民自治をベースとし、相互理解と連帯のもと、人間性豊かな心のふれあう地域社会の形成を目指し策定する計画
- ・策定に当たっては、その方法や計画の内容は、各々の居住地域（コミュニティ）の特性に応じた多様なものとなる

●地域コミュニティ再構築事業の展開

近年、本市でも少子化・高齢化や人口減少が進む中で、地域活動の将来的な担い手不足などへの不安が広がっており、今後の地域課題の解決に向けて、地域と行政の協働によってまちづくり活動に取り組み、それぞれの役割を担い合えるしくみを検討するため、平成22年度から地域コミュニティ再構築事業に取り組んでいます。

その中で、地域での住民自治を継続できるような助け合い・支え合いをめざす地域内での連携・協力のしくみとして、各地域での「地域内連携協議会」の設立を提案しており、平成29年6月時点で市内20地域において設立された地域内連携協議会では、各分野で活動する地域団体が参画し、地域の特性を活かした活動に主体的に取り組んでいます。その一方で、地域のまちづくりの方向性を見据えて、計画性と実効性を持った活動の推進が求められています。

●モデル地域におけるコミュニティ計画策定の方針

本市が設置する「高知市市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例見守り委員会」において、平成27年度に今後のコミュニティ計画のあり方について議論された結果、市民と行政の協働の理念に基づき、地域の意見を踏まえてコミュニティ施策の再検討を行うことや、PDCAサイクル（Plan・計画 → Do・実行 → Check・評価 → Action・改善）による計画の検証を実施すること等について、平成28年4月に同委員会から市長に対して提言がなされました。

提言を受けて、本市では、現行のコミュニティ計画の考え方を踏まえ、市民と行政の協働を基本として、次に掲げる「計画の構成」、「計画策定の主体」、「計画推進の主体」、「計画期間」といった視点を中心に、今後策定するコミュニティ計画について検討を行います。また、現行計画未策定の「久重地域」と策定済の「よこせと地域」をモデル地域に選定し、平成28年度から計画の策定に取り組むとともに、その結果を踏まえて検証し、今後のコミュニティ計画についての考え方を整理していきます。

□計画の構成

本市では、平成15年度に都市計画区域におけるハード面でのまちづくりの方針や具体的な取り組みを示した「都市計画マスタープラン」を策定するとともに、平成25年度には都市計画区域外も含む全市域を対象に更新し、全地域の地域別構想も盛り込んだ内容としており、現行のコミュニティ計画に登載していた比較的規模の大きなハード事業は、都市計画マスタープランに登載されています。

こうしたことから、モデル地域におけるコミュニティ計画では、ハード・ソフトを問わず、その地域に関係する事業を網羅するように登載した現行計画の構成から、特に地域に関わる防災、福祉、教育、コミュニティなどの分野で、地域の方々の主体的な取り組みが想定されるソフト事業や、地域コミュニティに関係する比較的規模の小さいハード事業を中心とした構成に見直すこととします。

□計画策定の主体

各地域で設立された地域内連携協議会は、コミュニティ計画推進市民会議をはじめとする地域の多くの団体の参画によって、様々な視点から地域のまちづくりについて考える場になりつつあるなど、まちづくりに関わる主体のあり方も変化が見られるようになっており、モデル地域におけるコミュニティ計画の策定にあたっては、地域内連携協議会を中心に取り組むこととします。

一方、本市では地域コミュニティ再構築事業の着手以降、新たな庁内横断組織である地域課題検討会議を平成25年度に、また検討会議内に新コミュニティ計画検討部会を平成28年度に設置しており、これらの組織をコミュニティ計画策定に向けた協議の場と位置付け、これまでと同様に庁内調整及び他機関との協議等を行います。

□計画推進の主体

地域内連携協議会は、自主的な運営の下に参画する各種団体が連携・協力しながら、各地域の特性に応じた活動を実施しています。今後、こうした活動に計画性と実効性を持たせ、将来にわたって持続可能なものとしていく観点からも、モデル地域におけるコミュニティ計画は、地域内連携協議会を中心に推進するしくみの充実をめざします。

また、計画に沿って地域が主体的に取り組む事業については、地域内での役割分担を事前に決めておくことで、計画の円滑な推進を図ることができます。地域内連携協議会は、各分野で活動する地域団体が参画していることから、地域内で連携・協力しながら取り組む専門部会を協議会内に設置することが望ましいと考えております。

こうした活動が円滑に進むように、本市では、会議での情報提供等を行う地域活動応援隊職員の配置による人的支援と、地域内連携協議会の自主的な運営や活動に対する運営費・活動費補助金等による財政的支援を実施しています。また、地域課題検討会議を中心に各担当部署との庁内横断的な調整や他機関との協議等を行うことで、市民と行政の協働によるまちづくりをめざします。

□計画期間と今後の更新

将来に向けて持続可能なまちづくりの推進を実現するためには、単年度ごとの活動を通して計画性を持って取り組むことが必要です。

そのため、モデル地域では、策定や推進に関わる主体が目標の達成に向けて一定の見通しを立てやすくするように、計画期間を5年間と設定することとしました。

また、長期的な将来像を共有するとともに、計画の達成状況や状況の変化を的確に把握できるように、主に行政が主体的に取り組む事業については、いわゆるPDCAサイクルの考え方に沿って進捗状況を確認しながら計画の内容を見直し、更新していくことを考えております。

一方、地域が主体的に取り組む事業や地域と行政の協働で取り組む事業については、それぞれの活動状況等を把握しながら、各年度の事業計画を検討し、実施につなげていくことが望ましいと考えております。

●久重地域におけるコミュニティ計画の策定

久重地域では、平成27年12月に「久重地域連携協議会」が設立されました。設立後は地域情報の共有や夏祭りなどの各種活動等に精力的に取り組むなど、地域における様々な活動の実施に向けた意識が醸成されてきています。

その中で、計画策定に向けた取り組みの実施について地域の賛同が得られたことから、久重地域連携協議会を計画策定の場として位置付け、地域からの積極的な参画を得ながら、平成28年10月から計画策定会議を開催して意見交換を進め、庁内での調整を経て、『豊かな里山 次代へつなげ!』という将来像を掲げた「久重のまちづくり計画」を、「高知市市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例」に規定するコミュニティ計画として策定しました。

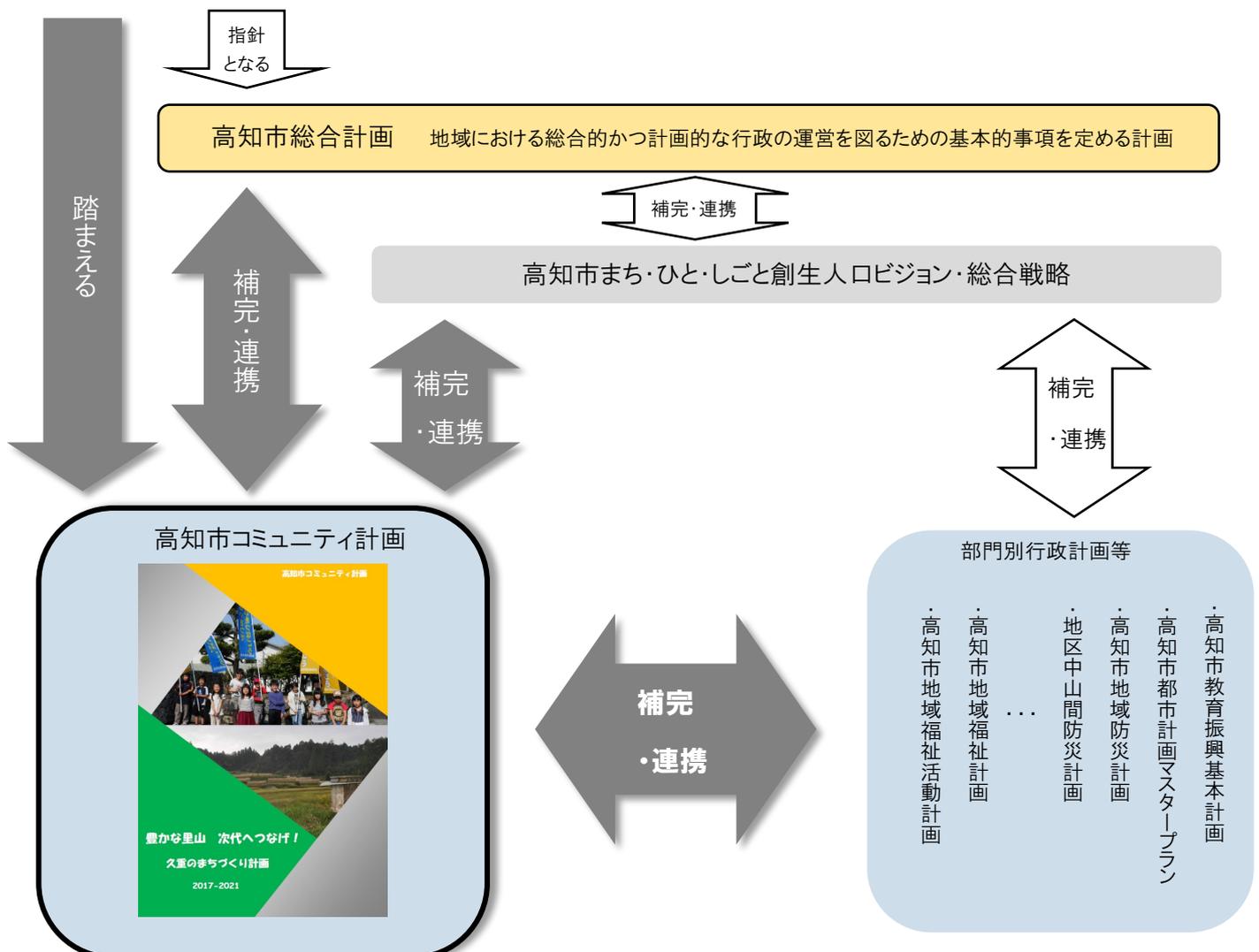
●コミュニティ計画と総合計画や各種関連計画との関係

「高知市総合計画1990」において、総合計画と相互補完する行政計画として位置づけたコミュニティ計画は、平成28年度に策定した「2011高知市総合計画（2016基本計画改訂版）」においても、補完・連携するものとしています。

また、本市を取り巻く状況の変化の中で、東日本大震災の発生を受けて策定した「高知市強靱化計画」を踏まえた計画とすることや、地方創生の取り組みである「高知市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」と補完・連携の関係にあることに加え、各部門行政計画との連携を通じた行政内部での部局横断的な対応が求められています。

特に、地域コミュニティ再構築事業に取り組む中で、コミュニティ計画が地域における取り組みと行政の取り組みについて、防災や福祉などの分野の枠を越えて機能的に結びつける役割を担うことを期待しており、その必要性は今後も高まっていくものと考えております。

高知市強靱化計画



2. 久重のいまを知る

久重地域は、久礼野、重倉の二つの地区からなり、高知市北部山地の東部を占めています。地域の前身である旧久礼野村及び重倉村は、明治22年に旧一宮村、薊野村との合併で一宮村となり、約半世紀後の昭和17年に高知市と合併しました。

市中心部から北へ約10km、海拔300mの高原地形であり、中心部からは県道高知本山線を経由して車で約20分程度の距離に位置しています。

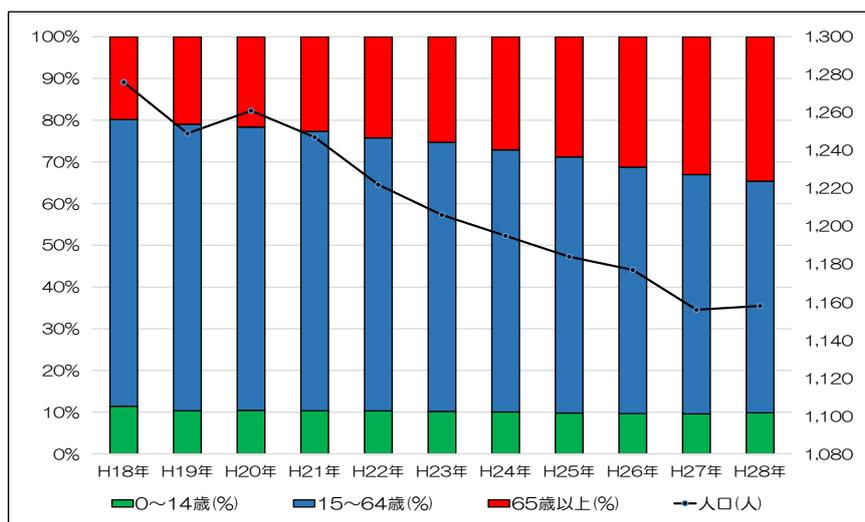
高知市史上巻では「重倉高地」と、一宮村・高知市合併50周年記念誌「一宮 未来に翔る」には「土佐の軽井沢」とも紹介されているように、地域の入口である小坂峠付近から北方に向けて、高原地形とは思えない里山の風景が広がっており、平野部よりも比較的冷涼で冬季は積雪が観測されるほか、季節に応じてホタルや希少植物の姿が見られます。一方、南方へ目を移すと、平野部から浦戸湾を経て土佐湾に至る雄大な眺望を楽しむこともできます。

また、若一王子宮や川内神社をはじめ、地域の皆さんにとってもなじみ深い神社が多く祀られているとともに、久礼野では城跡が確認されているなど、地域内にさまざまな歴史資源も大切に受け継がれてきています。

このように、久重地域は、自然や文化を身近に楽しむことができる地域として、これまで長い歴史を歩んできました。

久重地域にあたる久重小学校区は、1965（昭和40年）年代からは校区に4つの団地が造成されて人口が増加しましたが、現在は新しく建つ住宅は少ない状況です。過去10年間の人口推移を見ると、平成18年の1,276人から平成28年には1,158人（約540世帯）と減少傾向（1年間で平均11.8人減少）にあります。また、65歳以上の割合が徐々に増加する一方で、15～64歳までの割合が減少しています。

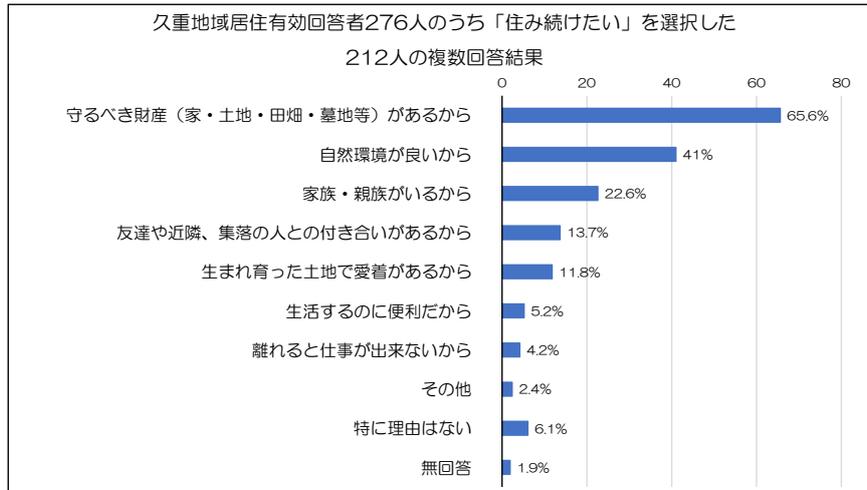
久重小学校区の人口と3区分人口割合の推移



高知市住民基本台帳(久礼野、重倉の合計)より

また、平成25年度に本市が実施した『高知市中山間地域実態把握調査（世帯主調査）』では、久重地域に住み続けたい理由として「守るべき財産（家・土地・田畑・墓地等）があるから」との回答に次いで「自然環境が良いから」との回答が多く（回答者数212人のうち87人が挙げる）、市街地への通勤圏内でありながら、多くの自然が残るこの地域の魅力が見えてきます。

久重地域に住み続けたい理由



平成25年度実施『高知市中山間地域実態把握調査(世帯主調査)』より

一方で、日々の暮らしの中で困っていることや不安に思っていることについては「飲料水等の生活用水が足りない」がもっとも多く（回答者数276人のうち92人が挙げる）、次いで「土砂崩れ等の災害の発生」（89人が挙げる）、「病院や診療所がない、または遠い」（82人が挙げる）となっています。

久重地域の日常生活で困っていることや不安に思っていること



平成25年度実施『高知市中山間地域実態把握調査(世帯主調査)』より

3. 久重のいまを語り合う

今回の計画策定会議及びこども未来会議は、久重地域のいまを知り、そして久重の魅力や好きなところ、課題や困っているところについて語り合うことから始めました。出された主な意見をここに示します。

※こども未来会議で出た意見は【こ】として表します。



久重の魅力・好きなところ・強み

「ひと」

つながり

- ・住民同士のコミュニケーションがとれている 【こ】
- ・子どもたちの名前を呼べる
- ・子どもが挨拶をする
- ・地域住民が自分のことのように思ってくれる 【こ】
- ・近所づきあいが親密 【こ】
- ・顔見知りの人が車に乗せてくれる

人材

- ・文化的な人が多い
- ・海外の人がたくさん住んでいる 【こ】
- ・優秀な子どもが多い
- ・地域活動に熱心な人が多い

性格

- ・思いやりのある人ばかり 【こ】
- ・子どもや保護者がおだやか



「環境（自然）」

風景

- ・里山の原風景 【こ】
- ・ゆるやかな台地
- ・竹林
- ・田園
- ・樹木の紅葉
- ・鏡川の源流
- ・星、夜空
- ・大きな月が見える



地勢

- ・安心、安全な地形
- ・地震に強い
- ・自然災害が少ない
- ・津波がこない 【こ】
- ・蛇紋岩と、そこにしか咲かない花

動植物

- ・希少植物が自生
- ・ホタルの飛翔
- ・動植物の多様性 【こ】



気候

- ・朝のすがすがしさ
- ・空気が綺麗 【こ】
- ・雪が積もる
- ・霧が綺麗
- ・「土佐の軽井沢」と言われる気候

恵み

- ・散歩をしながら栗が拾える
- ・山菜が採れる
- ・竹の子が取れる
- ・収穫される米や野菜が美味しい

「環境（子育て）」

- ・学校と地域の関わりが親密
- ・身近な自然から学べる
- ・子育てがしやすい



「土地」

立地

- ・市街地から意外と近い
- ・利便性と自然の豊かさが両立する
- ・企業、工場が以外と多い
- ・高知ICに近い
- ・ゴルフ場が近い
- ・危険な場所が少ない
- ・交通量が少ない 【こ】
- ・土地が安い
- ・夜景がきれい 【こ】
- ・花火を見下ろせる
- ・海に浮かぶ船が見える
- ・ランニングで来る人も多い
- ・うるさくない、静か 【こ】
- ・景色を楽しみながらオフロードができる
- ・ジョギング、ウォーキングコースが多彩かつ安心
- ・交通事故が少ない 【こ】

場所（具体的な）

- ・木造で素敵な小学校がある
- ・久礼野城跡
- ・川内神社とその側の親水公園
- ・観光農園
- ・喫茶店など素敵なお店が多い





久重ってどんなところ？



久重のココが好き！



久重の課題・困っているところ・弱み

「ひと」

交流

- ・地域間交流が少ない
- ・農業者とサラリーマン世帯で意識の差がある
(改善されつつはあるが、地域活動とかで)
- ・過去に比べると近所付き合いが希薄
- ・全体的な活気が無い
- ・趣味(交流)活動がない
- ・地区の奥まで人が行かない(もっと宣伝を)

マンパワー

- ・若手の不足
- ・労働者が少ない【こ】
- ・子どもが少ない【こ】
- ・二世世代が地域に帰ってこない
- ・若手の地域活動への参加が少ない
- ・議員が少ない
- ・高齢化
- ・農業の後継者不足
- ・福祉の活動者がいない



「生活基盤」

水

- ・水源不足
- ・学校が井戸水
- ・水質の安全性が心配
- ・生活用水が不安
- ・川の水量不足
- ・家庭排水が心配



道路

- ・災害時に通行止めになる
- ・正蓮寺街道(県道)が直らない
- ・カーブの道が多い
- ・土砂崩れが多い【こ】
- ・生活道が狭い【こ】



電気

- ・停電になると回復が遅い【こ】
- ・電気が止まれば、水も止まる【こ】
- ・災害時に電気と水の確保が困難

街灯

- ・街灯が少ない(農作物との関係もあり)【こ】
- ・バスから降りたとき懐中電灯が必要



交通

- ・交通の便が悪い
- ・バスの便が少ない【こ】
- ・信号が無いので車がスピードを出す【こ】
- ・車のタイヤとブレーキの交換が早い
- ・車が無いと不便
- ・スクールバスが無い



「土地・自然」

緩やかな荒廃

- ・耕作放棄地の増加
- ・川への家庭排水
- ・手入れされていない森林(保水力の低下)
- ・竹やぶの侵食

急速な荒廃

- ・乱開発(不良な造成地)
- ・産業廃棄物の処理に不安がある
- ・乱開発を制限する規則等がない
- ・不法投棄



動植物

- ・有害鳥獣の増加
- ・希少動植物の減少

土地

- ・寒い【こ】
- ・遊ぶところが少ない【こ】
- ・ゴミが多い【こ】

「施設」

公共施設

- ・公共施設が無い
- ・病院や介護施設が無い
- ・コミュニティ施設(集会所)が無い
- ・高校・大学がない【こ】
- ・保育園の施設が不十分(給食も無い)
- ・公営住宅が無い
- ・中学校が遠い
- ・公園が少ない【こ】

民間施設

- ・コンビニが無い
- ・飲食店が無い
- ・宅老所がない
- ・サロンが無い(みんなで楽しくお茶するような)
- ・買い物できるお店が無い【こ】
- ・飲み屋がほしい
- ・ATMが無い



4. 久重の未来を語り合う

久重地域の魅力や好きなところを活かして何ができるか、そして課題や困っていることを解決するために何ができるか、何が必要かを語り合いました。出された主な意見をここに示します。
※こども未来会議で出た意見は【こ】として表します。

福祉・健康活動の推進

- ・ 宅老所をつくる
- ・ 女性団体やボランティア団体の創設と活性化
- ・ 多機能施設やデイサービス施設ができてほしい
- ・ 老人クラブで施設の管理をして資金確保
- ・ 各自治会で誰もが集えるサロンを
- ・ 福祉的な送迎サービスの実施
- ・ お年寄りができる観光農園、福祉農園の開設
- ・ 病院があるといい【こ】

防災への取り組み

- ・ 防災無線の完備
- ・ 衛星電話の配備
- ・ ヘリポートができるといい
- ・ 避難行動要支援者の情報整理
- ・ 各家庭への聞きとり調査の実施
- ・ 小学生による地域住民への訪問活動実施
- ・ 避難所マニュアルの整備
- ・ 街路灯の設置【こ】
- ・ 防災マップ作成や訓練【こ】

交通環境の改善

- ・ 災害に強い道路の整備
- ・ 土砂崩れしない道【こ】
- ・ 救急車が早く来られる道
- ・ コミュニティバスの運営（運転手は地域の人で、いくつかの地域の共同運行する手法、公設民営の手法も検討を）
- ・ 乗合バス運行に向けた勉強会の開催
- ・ カーブミラーや信号の設置【こ】

水問題の解決へ

- ・ 上水道化の推進
- ・ 川の中へ浄水槽設置
- ・ 他の地域も巻き込んで水道施設を

情報の発信【こ】

- ・ 情報紙の発行
- ・ ホームページを作成して久重をPR

これらの意見を基に、久重地域の「将来像」や「将来目標」、そして「何ができるか」を考えていきました。



里山を活かす

- ・オフロードコースの活用
- ・ハイキングコースの活用
- ・夜景スポットのPR
- ・河内神社をキャンプ場に【こ】
- ・貸農園の実施
- ・駐車場の整備【こ】
- ・里山ウォークラリー（空中散歩）の開催
- ・花と滝を組み合わせたウォークラリーの開催
- ・ナイトウォーキングの開催
- ・展望台が欲しい【こ】
- ・コスモスやレンゲを植えて見物客を呼び込む
- ・竹林を整備して竹の子掘りができるように
- ・研究や教育の一環としての野外活動推進
- ・七草フェスタや里山イベントの開催
- ・夜景やホテルを活かしたイベントの開催
- ・自然を活かした遊び場（アスレチックなど）【こ】
- ・ドッグランの整備【こ】

次世代に伝える

- ・高齢者の知恵、技術の伝承（炭焼き、こんにゃく作り、縄あみ等）
- ・久重夏まつりの発展
- ・地区運動会の発展
- ・文化祭の発展

ホテルの里山づくり

- ・ホテルマップをつくる
- ・草刈りでホテルが息しやすい環境整備
- ・「ホテルの里山」PR看板整備

里山の保全

- ・鏡川流域を意識した水質保全
- ・有害鳥獣（猪、猿）対策の実施
- ・遊休農地の活用
- ・史跡（久礼野城跡等）の保全
- ・希少野草の保全
- ・乱開発の抑制【こ】
- ・ゴミ箱の設置【こ】

結び・つながり

- ・朝夕あいさつ運動の実施
- ・町内会、自治会の活性化
- ・久重に寄付【こ】

移住・定住の促進

- ・移住者のための団地50戸
- ・家賃の安い公営住宅を

子育て環境の整備

- ・保育園での給食実施
- ・保育園と小学校の連携促進
- ・スクールバスの運行
- ・四季を学ぶ（環境学習）
- ・中学校、高校が欲しい【こ】

地場産業活性化

- ・地域ブランドをみつける
- ・特産物づくり（タケノコ、自然薯、ブルーベリー、ワイン等）
- ・山のガーデン（ハーブ、薬草、ラベンダー）づくり
- ・特産物販売所をつくる
- ・地元企業や学校との連携

便利さも必要

- ・コンビニができているといいな【こ】
- ・スーパーができているといいな【こ】
- ・銀行のATMができているといいな
- ・ペットショップが欲しい【こ】
- ・文房具屋が欲しい【こ】

5. 計画策定の経過

| 年月 | 会議名 | 場所 | 協議内容 | 参加人数 ※行政職員含む |
|-------------|------------------|-------------------------|-----------------------------|-----------------|
| 平成28年10月12日 | 第1回 計画策定会議 | 久重小学校 地域開放室 | ・久重の魅力と課題 | 26人 |
| 平成28年11月16日 | 第2回 計画策定会議 | 久重小学校 地域開放室 | ・久重の将来像と分野目標 ・具体的事業の検討 | 34人 |
| 平成28年12月12日 | 第1回 久重こども未来会議 | 久重小学校 6年生教室 | ・久重の好きなところ、残念なところ | 19人 |
| 平成28年12月19日 | 第3回 計画策定会議 | 久重小学校 地域開放室 | ・具体的事業の優先順位検討 | 30人 |
| 平成29年1月13日 | 第2回 久重こども未来会議 | 久重小学校 6年生教室 | ・久重でやりたいこと、創りたいもの | 19人 |
| 平成29年1月20日 | 第4回 計画策定会議 | 久重小学校 地域開放室 | ・具体的事業を実施するうえでの アイデア（前半） | 31人 |
| 平成29年2月2日 | 第5回 計画策定会議 | 株式会社 相愛 レストホール | ・具体的事業を実施するうえでの アイデア（後半） | 29人 |
| 平成29年3月7日 | 第6回 計画策定会議 | 株式会社 相愛 レストホール | ・計画素案の確認と改善点の検討 （前半） | 33人 |
| 平成29年3月17日 | 第7回 計画策定会議 | 株式会社 相愛 レストホール | ・計画素案の確認と改善点の検討 （後半） | 26人 |
| 平成29年3月30日 | 第1回 計画冊子編集委員会 | 久重小学校 地域開放室 | ・計画冊子の確認と改善点の検討 | 12人 |
| 平成29年4月17日 | 第2回 計画冊子編集委員会 | 久重小学校 地域開放室 | ・計画冊子の確認と改善点の検討 | 12人 |
| 平成29年6月12日 | 第3回 計画冊子編集委員会 | 久重小学校 地域開放室 | ・計画冊子の確認と改善点の検討 | 11人 |
| 平成29年6月23日 | 第4回 計画冊子編集委員会 | 久重小学校 地域開放室 | ・計画冊子の最終確認 | 11人 |
| 平成29年6月26日 | 第8回 計画策定会議 | 久重小学校 地域開放室 | ・計画案の最終確認 | 29人 |
| 平成29年7月14日 | 計画案報告会 | 高知市役所 本町飯庁舎 特別応接室 | ・高知市長へ計画案の提出 | 27人 |



6. 計画策定会議・こども未来会議 参画者一覧

久重地域のみなさん

| | | | | | | |
|--------|----------------|--------|-------------|-------|--------|-------|
| 有賀 美恵子 | 市村 岳二 | 今村 達志 | 岩本 光枝 | 加茂 太一 | 木村 茂樹 | 久保 妙 |
| 渋谷 勇 | ダグラス・ マーサリス | 武林 由希子 | 田村 優子 | 浪越 篤彦 | 中平 美佐子 | 永野 司 |
| 永野 登 | 永野 幸雄 | 西谷 一夫 | 橋詰 茂 | 橋詰 京欣 | 橋詰 辰男 | 浜渦 匠 |
| 林 照男 | 二川 益行 | 細川 美智子 | マーサリス 和美 | 松村 春道 | 三本 洋助 | 安岡 哲雄 |
| 山崎 慎也 | 山中 英世 | 和田 善次 | | | | |

久重小学校6年生（当時）と教職員

| | | | | | | |
|-------|--------|-------|-------------|------------|---------------|-------|
| 市村 陽向 | 伊與木 衣生 | 岡山 都愛 | 片岡 さら | 窪田 愛香 | 田岡 大空 | 竹崎 千紘 |
| 田村 早良 | 中原 七芭 | 永野 智紀 | 校長 上村 国之 | 教頭 岡林 司 | 6年担任 小松 博章 | |

協力企業 株式会社 相愛

| | | |
|-------|---------------|------|
| 岡本 和久 | 西村 ヌーン 依里子 | 松岡 晃 |
|-------|---------------|------|

協力団体

| |
|----------------|
| 高知市社会 福祉協議会 |
|----------------|

久重地域連携協議会の構成団体

| | | | | | | |
|--------|----------------|-------------------------|-------|------------------------|------------------|-------------------------|
| 久礼野自治会 | 久礼野団地 自治会 | 入定地区 | 重倉地区会 | 緑ヶ丘団地 町内会 | 久礼野公民館 | 入定公民館 |
| 重倉公民館 | 重倉緑ヶ丘 団地公民館 | 久重自主防災 連合会 | 久重体育会 | 久重小学校区 青少年育成 協議会 | 久重小学校区 交通安全会議 | 久重小学校区 人権啓発推進 委員会 |
| 久重小学校 | 久重小学校 PTA | 高知医療 生活協同組合 久重班連合 | | | | |

計画策定アドバイザー

| |
|-------|
| 島中 洋行 |
|-------|

計画策定事務局（高知市）

| | |
|---------------------|-------------|
| 地域 コミュニティ 推進課 | 地域活動 応援隊 |
|---------------------|-------------|

計画策定会議・子ども未来会議で話し合った内容を広報紙にまとめ、久重の全世帯に配布して情報を共有しました！

NODEL PROJECT REPORT

久重 まちづくり計画 Vol. 1

久重の未来に向けた計画づくりが始動！
10月12日(日)、久重小学校にて第1回計画策定会議を開催しました。

NODEL PROJECT REPORT Vol. 1

第1回計画策定会議では、久重の将来ビジョンを話し合いました。
11月16日(水)、久重小学校にて第2回計画策定会議を開催しました。

NODEL PROJECT REPORT

久重 まちづくり計画 Vol. 2

「まちづくり計画」を作ったらどうなるの？
久重地区で現在進んでいる「まちづくり計画（新コミュニティ計画）」は久重のより良い未来を築くために「やるべきこと」や「やりたいこと」を盛り込んで考え、そしてそれを今後5年間で実行していく手段や役割分担を明確にしていることです。

NODEL PROJECT REPORT

久重 まちづくり計画 Vol. 3

久重のよりよい将来に向けての「具体的事業」について話し合いました。
12月19日(月)、新田におきかたがわっていただき、総勢30名で第3回計画策定会議を開催しました。

NODEL PROJECT REPORT

久重 まちづくり計画 Vol. 4

「具体的事業」をどのように行うのか、久重地域の5年経を見据えてみんな意見を話し合いました。
昨年10月から始まった、まちづくり計画の策定も、いよいよ最終段階に差し掛かっています。

NODEL PROJECT REPORT

久重 まちづくり計画 Vol. 5

持ち回りでまちづくり計画完成までと一緒！
3月7日(水)に第8回計画策定会議を、17日(金)には第9回計画策定会議を開催し、持ち回り計画策定の最終段階が見えてきました。

コミュニティ計画ってなに？

高知市では、市民と行政のパートナーシップのもとで、まちづくりの計画策定を進めています。その中でも、高知市が推進しているのが「コミュニティ計画」です。

どうして「まちづくり計画」なの？

今、久重地区で取り組んでいる「まちづくり計画（新コミュニティ計画）」の策定は、これまでの市民と行政のパートナーシップの考え方をさらに進め、新しい高知市全体のまちづくり計画と連携して進めようという考えです。

コミュニティ計画のメリット

1. 市民の意見が行政に届く。
2. 行政の施策が市民に届く。
3. 市民と行政が協力してまちづくりを進められる。

久重のまちづくり計画の進捗

1. 計画策定会議を開催し、意見を聞き合っています。
2. 計画策定会議の成果をまとめる作業を進めています。
3. 計画策定会議の成果を市民に伝える作業を進めています。

久重のまちづくり計画の進捗

1. 計画策定会議を開催し、意見を聞き合っています。
2. 計画策定会議の成果をまとめる作業を進めています。
3. 計画策定会議の成果を市民に伝える作業を進めています。

久重のまちづくり計画の進捗

1. 計画策定会議を開催し、意見を聞き合っています。
2. 計画策定会議の成果をまとめる作業を進めています。
3. 計画策定会議の成果を市民に伝える作業を進めています。

コラム ～2つの未来を予測するから未来の真実が浮かび上がってくる～

地域の現状を踏まえて、様々な未来の「未来予測」を行い、その未来を予測するための「未来予測」を行い、その未来を予測するための「未来予測」を行います。

コラム ～久重のまちづくり計画の進捗～

久重のまちづくり計画の進捗は、計画策定会議を開催し、意見を聞き合っています。計画策定会議の成果をまとめる作業を進めています。

NODEL PROJECT REPORT

久重 まちづくり計画 Vol. 4

「具体的事業」をどのように行うのか、久重地域の5年経を見据えてみんな意見を話し合いました。
昨年10月から始まった、まちづくり計画の策定も、いよいよ最終段階に差し掛かっています。

NODEL PROJECT REPORT

久重 まちづくり計画 Vol. 5

持ち回りでまちづくり計画完成までと一緒！
3月7日(水)に第8回計画策定会議を、17日(金)には第9回計画策定会議を開催し、持ち回り計画策定の最終段階が見えてきました。

NODEL PROJECT REPORT

久重 まちづくり計画 Vol. 4

「具体的事業」をどのように行うのか、久重地域の5年経を見据えてみんな意見を話し合いました。
昨年10月から始まった、まちづくり計画の策定も、いよいよ最終段階に差し掛かっています。

NODEL PROJECT REPORT

久重 まちづくり計画 Vol. 5

持ち回りでまちづくり計画完成までと一緒！
3月7日(水)に第8回計画策定会議を、17日(金)には第9回計画策定会議を開催し、持ち回り計画策定の最終段階が見えてきました。

NODEL PROJECT REPORT

久重 まちづくり計画 Vol. 4

「具体的事業」をどのように行うのか、久重地域の5年経を見据えてみんな意見を話し合いました。
昨年10月から始まった、まちづくり計画の策定も、いよいよ最終段階に差し掛かっています。

NODEL PROJECT REPORT

久重 まちづくり計画 Vol. 5

持ち回りでまちづくり計画完成までと一緒！
3月7日(水)に第8回計画策定会議を、17日(金)には第9回計画策定会議を開催し、持ち回り計画策定の最終段階が見えてきました。

久重のまちづくり計画の進捗

久重のまちづくり計画の進捗は、計画策定会議を開催し、意見を聞き合っています。計画策定会議の成果をまとめる作業を進めています。

久重のまちづくり計画の進捗

久重のまちづくり計画の進捗は、計画策定会議を開催し、意見を聞き合っています。計画策定会議の成果をまとめる作業を進めています。

久重のまちづくり計画の進捗

久重のまちづくり計画の進捗は、計画策定会議を開催し、意見を聞き合っています。計画策定会議の成果をまとめる作業を進めています。

久重のまちづくり計画の進捗

久重のまちづくり計画の進捗は、計画策定会議を開催し、意見を聞き合っています。計画策定会議の成果をまとめる作業を進めています。

久重のまちづくり計画の進捗

久重のまちづくり計画の進捗は、計画策定会議を開催し、意見を聞き合っています。計画策定会議の成果をまとめる作業を進めています。

久重のまちづくり計画の進捗

久重のまちづくり計画の進捗は、計画策定会議を開催し、意見を聞き合っています。計画策定会議の成果をまとめる作業を進めています。

IV. おわりに

編集後記（編集委員さんの声を掲載）

久重のまちづくり計画に参加させていただき、本当に感謝しております。久重地域が発展していくためには、本校を卒業していく子どもたちが「自分も結婚したら、ここで子育てをしていきたい!」と思える地域になっていく必要があると思っています。ぜひ、そんな久重地域をみんなで作っていきましょう。

（上村 国之）

参加者の「久重地域に対する愛情」あふれる、計画策定会議でした。この計画に基づき、地域全体にこの愛の輪を拡げ、伝えていく事。そのお手伝いができればと思います。

（永野 幸雄）

「食べる事は生きる事」をモットーに公私共に栄養管理に努めています。

各人に適した食啓発を行い自らが正しい食の有り方を判断出来るように導いています。

久重地域でのヘルスマイト育成を行い、食の専門家の立場から地域を支えます。

（田村 優子）

久重地域を見直す良い機会をいただきました。

里山という言葉をこれからも大切にしていきたいと思います。

（木村 茂樹）

「久重地域は成長した!」計画策定を終えての実感です。

もともと、久重地域には、自然だけではなく人材面でも優れた資源があり、その資源が計画策定を通して繋がり、輝きを増したことが要因ではないでしょうか。

その確信を支えに、手を携えて計画実行に挑んでいきたいと思います。

（林 照男）

まちづくり計画に参画でき久重の魅力を再発見!次代に伝えたい。みなさんともっと語りたい!そう思いました。

（武林 由希子）

地域にとって、初めてのコミュニティ計画、待ち望んでいました。計画づくりを通して参画者が地域の資源、将来像を熱く語り、みんなが共感できる事を織り込められ、素晴らしい道筋が出来たと思います。

さあ、今から「豊かな里山を次代へ」を目標に、実践のスタート地点に立ったばかり。焦らず、緩やかな取り組みが大切だと思います。

（橋詰 辰男）

アドバイザーとして計画づくりのお手伝いをする中で、久重地域に暮らすみなさんの『地域愛』と温かな人柄に触れることができ、『久重ファン』の一人になりました。

これからは、次代を担う『こどもたちのチカラ』も活かし、取り組みが進められることを期待しています。

（畠中 洋行）



**高知市コミュニティ計画
久重のまちづくり計画**

2017-2021

編集・発行 平成29年8月

久重地域連携協議会

高知市

(地域コミュニティ推進課 088-823-9080)